

令和7年度

当初予算の概要

【主要事業編】



富里市

令和7年3月

目 次

主要事業の概要【全 62 事業】

○職員研修事業(職員のスキルアップ)	6
○ファンクラブ運営事業(ファンクラブの運営)	7
○公共交通機関推進事業(地域にあった公共交通体系づくり).....	8
○防災事業(災害対策の強化).....	9
○防災行政無線事業(危機管理体制の強化)	10
○多文化共生推進事業(多文化が共生するまちづくり)	11
○情報システム管理事業(デジタル化の推進)	12
○社会福祉総務事業(結婚新生活への支援)	13
○社会福祉総務事業(地域福祉力の強化).....	14
○社会福祉総務事業(若者ライフデザインセミナーの開催)	15
○自立生活支援事業(自立した生活への支援).....	16
○老人福祉総務事業(多世代家族の支え合いを支援)	17
○介護保険支援事業(介護保険制度の安定的な運営)	18
○私立保育園等運営助成事業【保育人材確保】(子どものための教育・保育の充実)	19
○放課後児童健全育成運営事業(放課後児童健全育成の充実).....	20
○とみさと入学お祝い金事業(子育て世帯の支援).....	21
○こども家庭センター事業(子育て相談・支援体制の充実)	22
○家事育児訪問支援事業(子育て相談・支援体制の充実)	23
○子どものための教育・保育給付事業(子どものための教育・保育の充実).....	24
○こども園運営事業(幼児期の運動遊び支援).....	25
○予防事業(定期予防接種の推進).....	26
○妊娠・出産包括支援事業(妊娠・出産・子育ての支援)	27

○赤ちゃんおむつ購入費助成事業(赤ちゃんおむつ購入費の助成)	28
○不妊症及び不育症治療費助成事業(妊娠・出産を望む方への支援)	29
○健康なからだづくりのための総合推進事業(健康なからだづくりの推進)	30
○地球温暖化対策事業(地球温暖化対策の推進)	31
○森林整備活用事業(森林の再生と保全)	32
○廃棄物処理事業(ごみの減量・資源化の推進)	33
○すいかの里生産支援事業(すいか生産の支援)	34
○経営体育成支援事業(農業振興と経営の安定化に向けた取組)	35
○経営体育成支援事業(富里農業の気候変動への適応)	36
○有害鳥獣被害防止総合対策事業(有害鳥獣からの農産物被害防止)	37
○商工振興事業(産業の振興)	38
○企業誘致事業(企業の誘致)	39
○産業振興推進事業(産業の振興)	40
○観光推進事業(観光拠点・交流づくり)	41
○観光推進事業(富里の魅力を発信)	42
○末廣別邸公園維持管理事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用)	43
○交通安全施設整備事業(交通安全施設の整備)	44
○都市計画策定事業(良好な都市景観の形成)	45
○空家等対策事業(空家等の対策と活用)	46
○七栄新木戸地区土地区画整理事業(にぎわい拠点づくり)	47
○街路整備推進事業(都市の骨格を形成する軸づくり)	48
○教育指導事業(ICTを活用した教育の環境整備)	49
○個別指導補助員配置事業(児童・生徒への個のニーズ支援)	50
○小学校施設維持管理事業(体育館の環境改善)	51
○中学校施設維持管理事業(体育館の環境改善)	52
○生涯学習事業(青少年の健全育成)	53
○放課後子ども教室推進事業(青少年の健全育成)	54
○文化振興事業(情報・芸術・文化の発信拠点づくり)	55

○旧岩崎家末廣別邸保存活用事業(旧岩崎家末廣別邸の保存活用).....	56
○通学路安全対策事業(通学路の安全対策).....	57
○社会体育館管理運営事業(体育館の環境改善).....	58
○給食一般管理事業・給食施設維持管理事業・給食事業(学校給食センターの共同利用)・	59
○給食事業(学校給食費無償化への取組).....	60
○【介護特会】一般介護予防事業(介護予防・生活支援サービスの充実).....	61
○【介護特会】包括的支援事業(地域包括支援センターの運営).....	62
○【介護特会】認知症施策推進事業(認知症施策の推進).....	63
○【介護特会】保健福祉事業(認知症施策の推進).....	64
○【水道事業会計】石綿管更新事業(上水道の安定供給).....	65
○【水道事業会計】配水管布設事業(上水道の安定供給).....	66
○【下水道事業会計】下水道整備事業(公共下水道の整備).....	67

【参考資料】

第2次政策実行計画（令和7年度～令和9年度）.....	69
-----------------------------	----

【全67事業】

政策実行計画の基本的な考え方.....	70
政策実行計画事業.....	73

SDGs 17のゴール

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



《一般会計》

予算書 事業名	職員研修事業				予算額	1,301 千円		部課等名
政策実行 計画事業	職員のスキルアップ				予算額の内政 策実行 計画事業分	1,301 千円		総務部
SDGs (17の目標)	8	16						総務課

予算書のページ		68	
予算科目		総合計画の体系	
款	2 総務費	政策	8. 行政経営の景色
項	1 総務管理費	施策	2. 市民起点による市民サービスの向上
目	1 一般管理費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 市民サービスの向上につなげるため、職員の高度な知識・技能の取得を目的として、市町村アカデミー、千葉県自治研修センター等へ職員を派遣するとともに庁内研修の充実を図る。</p> <p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研修職員旅費 336千円 <ul style="list-style-type: none"> ・総務省自治大学校 1名 2,980円 ・市町村アカデミー 35名 52,500円 ・千葉県自治研修センター106日 159,000円 ・安全衛生推進者講習 3名 16,500円 ・危険物取扱者試験受験者講習 1名 1,500円 ・その他実務研修・説明会 ほか 103,000円 ○書籍購入費 7千円 <ul style="list-style-type: none"> ・国家公務員給与のてびき令和7年版 1冊 6,270円 ○職員研修委託料 302千円 <ul style="list-style-type: none"> ・コーチング研修 対象：中堅職員 167,000円 ・メンタルヘルス研修 対象：中堅職員 59,868円 ・ハラスメント研修 対象：管理監督者等 74,692円 ○職員研修負担金 656千円 <ul style="list-style-type: none"> ・千葉県自治研修センター 54名 262,400円 ・市町村アカデミー 35名 319,715円 ・安全衛生推進者講習 3名 14,850円 ・防火管理講習 3名 24,000円 ・危険物取扱者試験受験者講習会 1名 15,700円 ・その他実務研修・説明会 1名 18,700円 <p>【事業効果】 各種研修の機会を設けることで、職務遂行能力を向上させ、良質な市民サービスの提供につなげることができる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
雑入	市町村職員中央研修所研修生派遣経費助成金 (市町村アカデミー)	319千円	10/10
一般財源		982千円	
	合計	1,301千円	

《一般会計》

予算書 事業名	ファンクラブ運営事業				予算額	392 千円	部課等名
政策実行 計画事業	ファンクラブの運営				予算額の内政 策実行 計画事業分	392 千円	総務部
SDGs (17の目標)	16	17					広報情報課

予算書のページ		72	
予算科目		総合計画の体系	
款	2 総務費	政策	7. 連携と交流のまちの景色
項	1 総務管理費	施策	4. 首都・空港近郊のまちとしての移住定住・関係人口の増進
目	3 広報広聴費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 本市の魅力を市内外に発信し、応援していただけるファンを募り、ファンと行政、市内協力店が一体となって魅力あるまちづくりを目指すことを目的に、とみさとファンクラブの運営を行う。 ※令和7年1月末日会員数：5,214人 [前年同月比+371人]</p> <p>【事業規模】 ○消耗品費（抽選会賞品等） 231千円 ○郵送料 161千円</p> <p>【事業効果】 ファンクラブホームページやSNS等を通じた情報発信、また、Instagram投稿企画等を展開することで、会員自らの視点で本市の魅力を情報発信してもらい、「人から人へ、まちの魅力が広がる好循環」を創り出し、関係人口の拡大や市のイメージアップ、更に観光・地域経済の活性化が図れる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		392千円	
	合計	392千円	

《一般会計》

予算書 事業名	公共交通機関推進事業				予算額	125,760 千円		部課等名
政策実行 計画事業	地域にあった公共交通体系づくり				予算額の内政 策実行 計画事業分	125,760 千円		企画財政部
SDGs (17の目標)	3	4	8	11	12	17		経営戦略課

予算書のページ		78	
予算科目		総合計画の体系	
款	2 総務費	政策	2. 都市基盤の景色
項	1 総務管理費	施策	2. 道路ネットワークと地域交通の総合的な整備の促進
目	7 企画費		

事業概要等	
【事業概要】	鉄道駅のない本市において、地域の実情に応じた持続可能な地域公共交通を推進する。
【事業規模】	<ul style="list-style-type: none"> ○デマンド関係消耗品 20千円 ○通信運搬費 447千円 ○デマンド交通運行委託料 (R7.4～R8.3) 119,462千円 ○車両マグネット作成委託料 77千円 ○デマンド交通運行管理システム改修委託料 2,310千円 ○デマンド交通運行管理システム利用料 1,938千円 ○地域公共交通会議負担金 505千円 ○公共交通確保維持支援金 950千円 ○生活交通支援交付金 51千円
【事業効果】	地域公共交通計画に基づく事業展開により、交通事業者との連携、交通ネットワーク等の維持、見直し等を行うことにより、本市に合った公共交通の構築を図ることができる。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
雑入	地域公共交通会議補助金	6,137千円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	2,550千円	
一般財源		117,073千円	
		合計	125,760千円

《一般会計》

予算書 事業名	防災事業				予算額	6,170 千円		部課等名
政策実行 計画事業	災害対策の強化				予算額の内政 策実行 計画事業分	6,170 千円		総務部
SDGs (17の目標)	11	13	17					防災課

予算書のページ		87						
予算科目				総合計画の体系				
款	2	総務費		政策	3. 安心・安全なまちの景色			
項	1	総務管理費		施策	1. 市民と共に助け合う災害に強いまちづくり			
目	11	防災費						

事業概要等	
<p>【事業概要】 自然災害等に備え、行政、自主防災組織、関係団体等と協力体制を強化し、また、災害時に必要な備品の計画的な整備に努めるほか、各地域の自主防災組織の育成・支援を行い、地域防災力の向上を図る。 また、多様な危機を想定し、有事の際に職員が迅速に行動するための危機管理指針等を適宜見直すとともに、防災行政無線や防災・防犯メール等を活用し、市民が必要とする情報の迅速な発信に努める。</p>	
<p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○防災会議委員・国民保護協議会委員報酬（報酬） 182千円 ○国土強靱化地域計画有識者謝礼（報償費） 20千円 ○防災会議委員・国民保護協議会委員費用弁償、職員旅費（旅費） 29千円 ○防災備蓄用消耗品等、防災用機材等燃料代、 防災マップ印刷代、防災資機材等修繕料（需用費） 3,613千円 ○防災備蓄倉庫保険料、庁車保険料（役務費） 166千円 ○防災資機材保守点検料、防災・防犯メールシステム運用費（委託料） 1,238千円 ○土のう袋（原材料費） 40千円 ○避難所用災害備蓄品（備品購入費） 198千円 ○災害弔慰金、自主防災組織支援事業補助金（負担金補助及び交付金） 675千円 ○自動車重量税（公課費） 9千円 	
<p>【事業効果】 国土強靱化地域計画や地域防災計画、業務継続計画等の推進に努めることで、自然災害等や武力攻撃事態に備え、計画的な防災備蓄品の購入や入替え、自主防災組織の育成や支援を行い、防災力の向上が図られる。 また、災害時に防災・防犯メール等を活用し、市民が必要とする情報周知に努めることで、避難行動等を迅速に伝達することができる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
県補助金	地域防災力充実・強化補助金	275千円	1/2
一般財源		5,895千円	
	合計	6,170千円	

《一般会計》

予算書 事業名	防災行政無線事業				予算額	45,592 千円	部課等名	
政策実行 計画事業	危機管理体制の強化				予算額の内政 策実行 計画事業分	45,592 千円		総務部
SDGs (17の目標)	11	13						防災課

予算書のページ		88	
予算科目		総合計画の体系	
款	2 総務費	政策	3. 安心・安全なまちの景色
項	1 総務管理費	施策	2. 多様な危機に対する対応力の強化
目	11 防災費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 多様な危機を想定し、有事の際に職員が迅速に行動するための危機管理指針等を適宜見直すとともに、防災行政無線等の情報伝達手段の機能強化や防災・防犯メールの登録を一層推進し、市民が必要とする情報を迅速かつ正確に発信する体制を整備する。</p>	
<p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員旅費(旅費) 3千円 ○防災行政無線修繕料(需用費) 200千円 ○N T T専用回線使用料、電話料、回線使用料(役務費) 1,844千円 ○防災行政無線保守点検委託料(委託料) 2,934千円 ○防災行政無線電波利用料(使用料及び賃借料) 31千円 ○防災行政無線更新工事、Jアラート更新工事(工事請負費) 40,557千円 ○無線従事者免許取得講習負担金(負担金補助及び交付金) 23千円 	
<p>【事業効果】 老朽化した防災行政無線及びJアラート受信機の更新を行うことにより、無線通信の安定性が確保され情報伝達の向上が図られる。なお、更新する無線機には多様な情報伝達手段と連携できる機能を備えるものを選定することで、無線放送が届かない方に対しても迅速に防災情報を届けることが可能となる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
市債	防災行政無線更新事業債	33,000千円	10/10
市債	Jアラート更新事業債	7,500千円	10/10
財産売払収入	防災行政無線戸別受信機売払収入	1千円	
一般財源		5,091千円	
		合計	45,592千円

《一般会計》

予算書 事業名	多文化共生推進事業				予算額	4,609 千円		部課等名
政策実行 計画事業	多文化が共生するまちづくり				予算額の内政 策実行 計画事業分	4,609 千円		総務部
SDGs (17の目標)	3	4	10	11	16			市民活動推進課

予算書のページ		89	
予算科目		総合計画の体系	
款	2 総務費	政策	7. 連携と交流のまちの景色
項	1 総務管理費	施策	3. 外国にルーツを持つ市民も、共に助け合い暮らすことのできる地域づくり
目	12 国際交流費		

事業概要等															
<p>【事業概要】 富里市多文化共生推進プランに基づき、外国人市民への支援のための環境整備、サービスの提供、多文化共生の意識啓発・交流等の推進を図る。</p>															
<p>【事業規模】</p> <table border="0"> <tr> <td>○報酬(外国人支援員報酬)</td> <td>3,455千円</td> </tr> <tr> <td>○報償費(外国人支援研修等講師謝金)</td> <td>150千円</td> </tr> <tr> <td>○旅費(外国人支援員費用弁償)</td> <td>237千円</td> </tr> <tr> <td>○需用費(外国人支援業務用消耗品等)</td> <td>40千円</td> </tr> <tr> <td>○役務費(多言語音声翻訳機器通信料)</td> <td>95千円</td> </tr> <tr> <td>○使用料及び賃借料(多言語翻訳アプリ利用料)</td> <td>132千円</td> </tr> <tr> <td>○負担金補助及び交付金(多文化共生推進事業補助金)</td> <td>500千円</td> </tr> </table>		○報酬(外国人支援員報酬)	3,455千円	○報償費(外国人支援研修等講師謝金)	150千円	○旅費(外国人支援員費用弁償)	237千円	○需用費(外国人支援業務用消耗品等)	40千円	○役務費(多言語音声翻訳機器通信料)	95千円	○使用料及び賃借料(多言語翻訳アプリ利用料)	132千円	○負担金補助及び交付金(多文化共生推進事業補助金)	500千円
○報酬(外国人支援員報酬)	3,455千円														
○報償費(外国人支援研修等講師謝金)	150千円														
○旅費(外国人支援員費用弁償)	237千円														
○需用費(外国人支援業務用消耗品等)	40千円														
○役務費(多言語音声翻訳機器通信料)	95千円														
○使用料及び賃借料(多言語翻訳アプリ利用料)	132千円														
○負担金補助及び交付金(多文化共生推進事業補助金)	500千円														
<p>【事業効果】 富里市多文化共生推進プランに基づく取組を展開することにより、外国人市民と日本人市民がお互いの文化・習慣等を理解・尊重し、地域の一員として共に生活できる多文化共生社会の形成が図られる。</p>															

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	外国人受入環境整備交付金	1,931千円	1/2
県補助金	千葉県市町村地域日本語教育推進事業補助金	70千円	1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	600千円	
一般財源		2,008千円	
	合計	4,609千円	

《一般会計》

予算書 事業名	情報システム管理事業				予算額	404,137 千円		部課等名
政策実行 計画事業	デジタル化の推進				予算額の内政 策実行 計画事業分	406 千円		総務部
SDGs (17の目標)	4	9	10	17				広報情報課

予算書のページ		90	
予算科目		総合計画の体系	
款	2 総務費	政策	2. 都市基盤の景色
項	1 総務管理費	施策	4. 新たな社会 (Society 5.0) に対応する情報基盤の整備
目	13 情報化推進費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 デジタル化の推進に当たり、高齢者が抱えるスマートフォン操作に対する不安解消に向け、高齢者の総合相談窓口として市内4か所に設置する地域包括支援センターが主催するスマートフォン講座に、講師の派遣等を行う。</p> <p>【事業規模】 ○デジタルデバイド対策委託料 406千円 ・講座形式 : 6回 ・相談会形式 : 6回 ・講師派遣 1講座 3人 (講師 1人、サポートスタッフ 2人) ・その他 (レンタルスマートフォン、テキスト作成費等)</p> <p>【事業効果】 本市のDXを進めるに当たり、デジタルに不安を抱える高齢者を支援することにより、より多くの市民がデジタルを活用することができ、DXの本来の目的が達成できるものとなる。 また、高齢者のスマートフォン活用の促進は、介護予防、自立支援、孤立防止等にも役立つ側面もある。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		406千円	
	合計	406千円	

《一般会計》

予算書 事業名	社会福祉総務事業				予算額	389,033 千円	部課等名
政策実行 計画事業	結婚新生活への支援				予算額の内政 策実行 計画事業分	7,800 千円	健康福祉部
SDGs (17の目標)	11						社会福祉課

予算書のページ		108					
予算科目				総合計画の体系			
款	3	民生費	政策	1. 福祉のまちの景色			
項	1	社会福祉費	施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実			
目	1	社会福祉総務費					

事業概要等	
<p>【事業概要】 ★結婚から子育てまでの重点支援施策 これから夫婦として新生活をスタートする世帯を対象に、経済的な負担の軽減を図るため、結婚に伴う新生活の住宅費用等の一部を支援する。</p>	
<p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象世帯 <ul style="list-style-type: none"> ・夫婦共に39歳以下の新婚世帯で、かつ、世帯所得500万円以内 ○支援内容 <ul style="list-style-type: none"> ・夫婦共に39歳以下の世帯 300千円以内 ・夫婦共に29歳以下の世帯 600千円以内 ○対象費用 <ul style="list-style-type: none"> ・新居の購入費 ・新居の家賃、敷金・礼金、共益費、仲介手数料 ・新居のリフォーム費用 ・新居の引越費用 ○事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・結婚新生活支援補助金 7,800千円 (内訳) 300千円×6件=1,800千円 600千円×10件=6,000千円 	
<p>【事業効果】 結婚に伴う経済的な負担を軽減することにより、若い世代の結婚を後押しし、結婚・出産・子育ての希望実現に向けた気運の醸成を図る。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
県補助金	千葉県地域少子化対策重点推進補助金	5,200千円	2/3
一般財源		2,600千円	
	合計	7,800千円	

《一般会計》

予算書 事業名	社会福祉総務事業				予算額	389,033 千円		部課等名
政策実行 計画事業	地域福祉力の強化				予算額の内政 策実行 計画事業分	46,969 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	1	3	11	16				社会福祉課

予算書のページ		108						
予算科目				総合計画の体系				
款	3	民生費		政策	1. 福祉のまちの景色			
項	1	社会福祉費		施策	1. 地域の一人ひとりが共に生き支え合う地域福祉の充実			
目	1	社会福祉総務費						

事業概要等

【事業概要】

地域住民、民間事業所、行政をつなぐ中核的組織である富里市社会福祉協議会との更なる連携を図り、地域全体での福祉意識の醸成、人材育成等を通じて地域福祉を推進する。

【事業規模】

社会福祉協議会事業推進費補助金 46,969千円

○法人運営事業及び地域福祉活動事業

社会福祉協議会を運営する事務局職員の人件費等を支援する。

○ボランティアセンター運営事業

市民ボランティアに係るコーディネーターの活動やボランティアセンター運営を支援する。

○心配ごと相談事業

生活上の心配ごとや悩みごとの相談に応じる心配ごと相談窓口の運営を支援する。

○地区社会福祉協議会活動補助事業

市内8地区に設置する地区社会福祉協議会の活動を支援する。

【事業効果】

地域福祉の推進に関し、富里市社会福祉協議会が核となり、地域住民、福祉関係団体、民間事業所など地域全体の参画を図る。

政策実行計画事業【財源内訳】

区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		46,969千円	
	合計	46,969千円	

《一般会計》

予算書 事業名	社会福祉総務事業				予算額	389,033 千円		部課等名
政策実行 計画事業	若者ライフデザインセミナーの開催				予算額の内政 策実行 計画事業分	185 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	11							社会福祉課

予算書のページ		108	
予算科目		総合計画の体系	
款	3 民生費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	1 社会福祉費	施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	1 社会福祉総務費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 ★結婚から子育てまでの重点支援施策 結婚・出産・子育て・家庭などのライフイベントについて考えるきっかけづくりとして、若い世代の市民を対象としたセミナーを開催する。</p> <p>【事業規模】 ○講師謝金 185千円</p> <p>【事業効果】 若い世代が抱える結婚や子育てに関する不安の軽減及び結婚・妊娠・出産・子育ての気運の醸成を図る。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
県補助金	千葉県地域少子化対策重点推進補助金	92千円	1/2
一般財源		93千円	
	合計	185千円	

《一般会計》

予算書 事業名	自立生活支援事業				予算額	37,515千円		部課等名
政策実行 計画事業	自立した生活への支援				予算額の内政 策実行 計画事業分	37,515千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	1	2	8	17				生活支援課

予算書のページ		109						
予算科目				総合計画の体系				
款	3	民生費		政策	1.福祉のまちの景色			
項	1	社会福祉費		施策	6.暮らしを支える支援の充実			
目	1	社会福祉総務費						

事業概要等	
<p>【事業概要】 生活困窮者及び生活保護受給者が、困窮状態から早期に脱却できるよう自立・就労支援体制を構築し、包括的かつ継続的な支援により自立促進を図る。</p>	
<p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自立生活支援委託料 33,156千円 <ul style="list-style-type: none"> ・自立相談支援業務 ・被保護者自立相談支援業務 ・就労準備支援業務 ・被保護者就労準備支援業務 ・家計改善支援業務 ○自立支援機能強化委託料 3,999千円 ○住居確保給付金 360千円 	
<p>【事業効果】 生活困窮者及び生活保護受給者に対し、自立相談・就労支援などの体制を図り、強化することにより、困窮状態からの早期脱却につながる。また、住居を喪失するおそれがある者等に対し、家賃相当の住居確保給付金を支給することにより、住居及び求職活動の機会を確保することができ、困窮状態からの早期脱却につながる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫負担金	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金	15,248千円	3/4
国庫補助金	生活困窮者就労準備支援等事業費補助金	11,787千円	2/3
一般財源		10,480千円	
	合計	37,515千円	

《一般会計》

予算書 事業名	老人福祉総務事業			予算額	7,321 千円		部課等名
政策実行 計画事業	多世代家族の支え合いを支援			予算額の内政 策実行 計画事業分	3,000 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	11	17				高齢者福祉課

予算書のページ		111					
予算科目				総合計画の体系			
款	3	民生費		政策	1. 福祉のまちの景色		
項	1	社会福祉費		施策	3. 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実		
目	3	老人福祉費					

事業概要等	
【事業概要】	★結婚から子育てまでの重点支援施策 子育て世帯とその親世帯が同居・近居するための住宅取得費用の一部を補助し、家族の支え合いによる子育てしやすい環境づくりと高齢者が安心して暮らせる環境づくりを推進する。
【事業規模】	○近くであんしん多世代住宅支援補助金 3,000千円 ・補助上限額 600,000円×5件=3,000,000円
【事業効果】	子世帯では、子育てに対する不安の解消や経済的負担の軽減を図ることができる。親世帯では、子世帯による見守りや介護支援、家族とのコミュニケーションが増えることで介護予防にもつながる。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000千円	
一般財源		2,000千円	
		合計	3,000千円

《一般会計》

予算書 事業名	介護保険支援事業				予算額	5,344 千円		部課等名
政策実行 計画事業	介護保険制度の安定的な運営				予算額の内政 策実行 計画事業分	5,110 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	11						高齢者福祉課

予算書のページ		111						
予算科目				総合計画の体系				
款	3	民生費		政策	1. 福祉のまちの景色			
項	1	社会福祉費		施策	3. 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実			
目	3	老人福祉費						

事業概要等	
【事業概要】	介護職員初任者研修の受講料に対する補助及び介護支援専門員の処遇改善を図り、市内の介護サービス事業所に従事する人材の確保及び職場への定着並びに介護保険制度の安定的な運営を図る。
【事業規模】	○介護保険支援事業 5,110千円 ・人材確保育成支援事業補助金 50,000円×5人=250,000円 ・介護支援専門員人材確保事業補助金 15,000円×27人×12か月=4,860,000円
【事業効果】	補助金を交付し、介護人材の確保や定着に努めることで、適正な介護保険制度の運営及び市民サービスの向上につながる。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
県補助金	千葉県介護人材確保対策事業費補助金	187千円	3/4
一般財源		4,923千円	
		合計	5,110千円

《一般会計》

予算書 事業名	私立保育園等運営助成事業 (保育人材確保)				予算額	79,798 千円		部課等名
政策実行 計画事業	子どものための教育・保育の充実				予算額の内政 策実行 計画事業分	13,080 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	4						子育て支援課

予算書のページ		122	
予算科目		総合計画の体系	
款	3 民生費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	2 児童福祉費	施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	1 児童福祉総務費		

事業概要等	
【事業概要】	民間保育施設で働く常勤保育士の給与の上乗せ補助を行うことにより、保育士が働きやすい環境を整備する。
【事業規模】	○補助金 13,080千円 対象施設 : 認定こども園、幼稚園、保育園 10施設 補助対象者 : 保育士、保育教諭、幼稚園教諭 109人 補助額 : 1人当たり月額10,000円
【事業効果】	保育士の確保・定着を図り、待機児童の解消に寄与するとともに、充実した保育サービスの提供を確保することができる。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		13,080千円	
	合計	13,080千円	

《一般会計》

予算書 事業名	放課後児童健全育成運営事業				予算額	64,964 千円	部課等名
政策実行 計画事業	放課後児童健全育成の充実				予算額の内政 策実行 計画事業分	64,964 千円	健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	4					子育て支援課

予算書のページ		123	
予算科目		総合計画の体系	
款	3 民生費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	2 児童福祉費	施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	1 児童福祉総務費		

事業概要等	
【事業概要】	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後や夏休み等の期間に適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る。
【事業規模】	○放課後児童健全育成運営事業（学童クラブ運営委託料等） 64,964千円 対象施設：市内9施設のうち葉山キッズ・ランド学童クラブ（指定管理）を除く8施設 公設民営学童クラブ 7施設 民設民営学童クラブ 1施設
【事業効果】	放課後等の適切な居場所の確保と児童の健全育成を図ることにより、安心して子育てができる支援体制を築くことができる。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	14,250千円	1/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	14,250千円	1/3
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	7,000千円	
一般財源		29,464千円	
		合計	64,964千円

《一般会計》

予算書 事業名	とみさと入学祝い金事業				予算額	14,283 千円		部課等名
政策実行 計画事業	子育て世帯の支援				予算額の内政 策実行 計画事業分	14,283 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	1	3	4	10	11			子育て支援課

予算書のページ		126						
予算科目				総合計画の体系				
款	3	民生費		政策	1. 福祉のまちの景色			
項	2	児童福祉費		施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実			
目	1	児童福祉総務費						

事業概要等	
【事業概要】	市内に住む小学校・中学校に入学を控えている児童を持つ子育て世帯に対し、就学準備費用の一部として入学祝い金を支給する。
【事業規模】	<ul style="list-style-type: none"> ○需用費（封筒印刷代等） 72千円 ○委託料（振込データ作成システム導入委託料） 11千円 ○負担金補助及び交付金（入学祝い金） 14,200千円 <p>【対象者】 幼稚園等年長児：320人 小学6年生：390人 【支給額】 児童1人当たり2万円</p>
【事業効果】	子育て世代と次代を担う子どもたちを応援するとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減することができる。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		14,283千円	
	合計	14,283千円	

《一般会計》

予算書 事業名	こども家庭センター事業				予算額	12,647千円		部課等名
政策実行 計画事業	子育て相談・支援体制の充実				予算額の内政 策実行 計画事業分	12,647千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	1	2	3	5	8	10	17	子育て支援課

予算書のページ		126	
予算科目		総合計画の体系	
款	3 民生費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	2 児童福祉費	施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	1 児童福祉総務費		

事業概要等

【事業概要】

母子保健機能（健康推進課）と児童福祉機能（子育て支援課）の両機能を統合し、地域社会を基盤とした社会福祉援助等の機能を担い、全ての子どもとその家庭及び妊産婦を対象として、子ども保健福祉に関し必要な支援に係る業務全般を行う。

【事業規模】

- 報酬（会計年度任用職員報酬） 6,794千円
- 職員手当等（会計年度任用職員手当） 2,482千円
- 共済費（会計年度任用職員社会保険料等） 1,547千円
- 旅費（費用弁償等） 118千円
- 需用費（事務用消耗品等） 71千円
- 役務費（庁車任意保険料等） 38千円
- 委託料（子育て短期支援委託料） 101千円
- 備品購入費（庁車購入費） 1,469千円
- 負担金補助及び交付金（職員研修負担金） 17千円
- 公課費（庁車重量税） 10千円

【事業効果】

専門的な知識に基づく相談対応や、適切な支援を提供することができる。また、関係機関と一体的に連携・協働して対応することで、虐待の防止や家庭の自立につながる。

政策実行計画事業【財源内訳】

区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	5,160千円	1/3、2/3
国庫補助金	児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助金	2,429千円	1/2
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	1,320千円	1/3、1/6
一般財源		3,738千円	
	合計	12,647千円	

《一般会計》

予算書 事業名	家事育児訪問支援事業				予算額	2,545千円		部課等名
政策実行 計画事業	子育て相談・支援体制の充実				予算額の内政 策実行 計画事業分	2,545千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	8	10	17				子育て支援課

予算書のページ		127	
予算科目		総合計画の体系	
款	3 民生費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	2 児童福祉費	施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	1 児童福祉総務費		

事業概要等	
【事業概要】	★結婚から子育てまでの重点支援施策 こども家庭センターの業務として、子育て等に不安を抱える養育者、妊産婦等がいる世帯に訪問し、不安や悩みを傾聴するとともに、家事・育児等を支援し、子どもの養育環境を整え、福祉の向上を図る。
【事業規模】	○委託料（家事育児訪問支援事業委託料） 2,545千円
【事業効果】	市が委託した訪問支援員が訪問し、家事・育児等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐことにつながる。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	782千円	1/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	782千円	1/3
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	500千円	
一般財源		481千円	
		合計	2,545千円

《一般会計》

予算書 事業名	子どものための教育・保育給付事業				予算額	874,955 千円		部課等名
政策実行 計画事業	子どものための教育・保育の充実				予算額の内政 策実行 計画事業分	874,955 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	1	2	3	4	5	16	17	子育て支援課

予算書のページ		128	
予算科目		総合計画の体系	
款	3 民生費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	2 児童福祉費	施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	2 児童措置費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 幼児教育・保育を実施する私立認定こども園、幼稚園（新制度）、保育所、地域型保育事業者及び市外公立認定こども園・保育所に給付を行うことにより、質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供、保育の量的拡大・確保及び保育の質的改善、更に待機児童の解消を目指す。令和5年度まで半額としていた第2子に当たる0～2歳児の保育料を無償化する。</p>	
<p>【事業規模】</p> <p>○施設型給付費負担金 341,652千円 対象施設：認定こども園、幼稚園（新制度）、公立認定こども園・保育所（市外） （令和7年1月時点 26施設）</p> <p>○地域型保育給付費負担金 178,930千円 対象事業：小規模保育、家庭的保育、事業所内保育、居宅訪問型保育 （令和7年1月時点 13施設）</p> <p>○民間保育所運営費負担金 354,373千円 対象施設：私立保育所 （令和7年1月時点 21施設）</p>	
<p>【事業効果】 認定こども園等に、国で定めた給付を行うことにより、幼児期の教育・保育の提供体制を確保し、就労家庭等の保育ニーズに応え、安心して子育てができる支援体制が築かれる。第2子の保育料を無償化することにより、子育て世帯の負担軽減を図る。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
負担金	保育所等運営費徴収金	26,611千円	
国庫負担金	子どものための教育・保育給付交付金	420,808千円	1/2
県負担金	子どものための教育・保育給付交付金	194,614千円	1/4
一般財源		232,922千円	
	合計	874,955千円	

《一般会計》

予算書 事業名	こども園運営事業				予算額	357,752 千円		部課等名
政策実行 計画事業	幼児期の運動遊び支援				予算額の内政 策実行 計画事業分	616 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	4	5	16	17			子育て支援課

予算書のページ		131						
予算科目				総合計画の体系				
款	3	民生費		政策	1. 福祉のまちの景色			
項	2	児童福祉費		施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実			
目	5	こども園費						

事業概要等	
【事業概要】	『とみさと元気なまち宣言』のキーワードの1つである「運動」をテーマに、市内認定こども園、保育園、幼稚園等において、多様な動きが含まれる「鬼ごっこ」を取り入れた幼児期の運動遊びを展開する。
【事業規模】	○幼児期の運動遊びの支援委託料 616千円 ・鬼ごっこを取り入れた運動遊びの普及啓発 ・体力測定・分析
【事業効果】	幼児期において、遊びを中心とする身体活動を十分に行うことにより、健康的な心身を作り、基礎体力の向上や調整力、また、様々な活動への意欲や社会性、コミュニケーション能力を育み、明るく元気で笑顔いっぱいの幼児の成長につなげる。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		616千円	
	合計	616千円	

《一般会計》

予算書 事業名	予防事業				予算額	221,615 千円		部課等名
政策実行 計画事業	定期予防接種の推進				予算額の内政 策実行 計画事業分	221,615 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	17						健康推進課

予算書のページ		140	
予算科目		総合計画の体系	
款	4 衛生費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	1 保健衛生費	施策	5. 生涯を通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実
目	2 予防費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 予防接種法に基づく定期接種を推進し、市民の感染症のまん延防止に努めるとともに感染症の流行状況を把握し、関係機関と連携を図りながら適切に対応する。</p>	
<p>【事業規模】 ○報酬等 2,053千円（会計年度任用職員(看護師等)・予防接種健康被害調査委員・旅費) ○需用費 491千円（予防接種関係消耗品・問診票印刷費） ○委託料 217,586千円 ・個別予防接種 乳幼児・子ども等への定期接種委託料 96,415,455円 BCG、五種混合、小児肺炎球菌等 高齢者等への定期接種委託料 119,506,680円 インフルエンザワクチン接種 23,682,000円 新型コロナワクチン接種 90,918,510円 带状疱疹ワクチン接種（定期及び任意） 3,800,000円 他 ・高齢者予防接種（インフル・新型コロナ）に係る予診票等作成業務 1,663,000円 ○負担金 349千円（印旛市郡医師会予防接種負担金等） ○扶助費 1,136千円（委託外医療機関予防接種費助成金等） ・委託外医療機関予防接種助成金 286,000円 ・带状疱疹ワクチン任意接種助成金 800,000円</p>	
<p>【事業効果】 予防接種を適切に接種することで、基礎的な免疫をつけ、病気の発症や重症化を予防することができる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
県補助金	風疹ワクチン接種補助事業費補助金	25千円	1/2
県補助金	予防接種事故調査費補助金	450千円	3/4
一般財源		221,140千円	
	合計	221,615千円	

《一般会計》

予算書 事業名	妊娠・出産包括支援事業				予算額	9,215 千円		部課等名
政策実行 計画事業	妊娠・出産・子育ての支援				予算額の内政 策実行 計画事業分	9,215 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	1	2	3	4	5	16	17	健康推進課

予算書のページ		141	
予算科目		総合計画の体系	
款	4 衛生費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	1 保健衛生費	施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	3 母子衛生費		

事業概要等

【事業概要】

こども家庭センター機能の一部として、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援を行うことにより、地域の特性に応じた妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供する。

【事業規模】

- 報酬 3,363千円
母子健康手帳交付時全数面接 2,638,000円
産前産後サポート事業 352,000円
産後ケア事業アウトリーチ・デイサービス型 373,000円
- 需用費（消耗品費） 471千円
事務用消耗品 23,000円
母子健康手帳等 448,000円
- 委託料 4,890千円
産後ケア事業ショートステイ（宿泊）型 1,890,000円
産婦健康診査 3,000,000円
- 備品購入費 191千円
産前産後サポート事業（沐浴人形） 191,000円
- 扶助費 300千円
産婦健康診査償還払金 300,000円

【事業効果】

妊娠期から子育て期における必要な情報やサービスの相談窓口として、必要な情報や支援メニューの提供により、相談者が安心して育児に取り組むための支援を受けることができる。
産婦健康診査事業を通じて、産後うつ等の状況を早期に把握し、より適切な支援につなげることができる。

政策実行計画事業【財源内訳】

区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	子ども・子育て支援交付金	1,619千円	1/3
国庫補助金	母子保健衛生費補助金	2,976千円	1/2
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	405千円	1/3
県補助金	千葉県子ども・子育て支援補助金	545千円	1/4
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000千円	
基金繰入金	保健福祉基金繰入金	96千円	
雑入	産後ケア事業利用料	48千円	
一般財源		2,526千円	
合計		9,215千円	

《一般会計》

予算書 事業名	赤ちゃんおむつ購入費助成事業				予算額	3,650 千円	部課等名
政策実行 計画事業	赤ちゃんおむつ購入費の助成				予算額の内政 策実行 計画事業分	3,650 千円	健康福祉部
SDGs (17の目標)	1	3					健康推進課

予算書のページ		142	
予算科目		総合計画の体系	
款	4 衛生費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	1 保健衛生費	施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	3 母子衛生費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 ★結婚から子育てまでの重点支援施策 乳児期の子育て支援の一環として、経済的負担の軽減のため満1歳の誕生日までの期間において利用できる助成券により、おむつの購入費の一部を助成する。</p>	
<p>【事業規模】 ○需用費（消耗品費） 50千円 ○負担金補助及び交付金 3,600千円 ・対象者 令和7年4月1日以降に生まれた赤ちゃんを育てる家庭 ・助成金額等 12,000円/1人×300人/年=3,600,000円 ・助成券 1枚1,000円の助成券12枚を出生後1か月を目安に郵送 ・助成券が利用できる店舗 市が指定したドラッグストア、薬局等</p>	
<p>【事業効果】 乳児期に必要な育児用品への助成を通じ、子育て家庭を直撃する物価上昇に対する経済的負担を軽減することができる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000千円	
一般財源		2,650千円	
	合計	3,650千円	

《一般会計》

予算書 事業名	健康なからだづくりのための総合推進事業				予算額	1,515千円		部課等名
政策実行 計画事業	健康なからだづくりの推進				予算額の内政 策実行 計画事業分	1,515千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	17						健康推進課

予算書のページ		144	
予算科目		総合計画の体系	
款	4 衛生費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	1 保健衛生費	施策	5. 生涯を通じた健康な生活を実現する健康づくり・地域医療の充実
目	4 健康増進費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 「とみさと元気なまち宣言」のもと、健康寿命の延伸に向けた取組として、大学や関係機関と連携を図り、食、運動、地域をテーマに、各世代が自ら積極的に健康づくりに取り組めるよう支援する。</p> <p>【事業規模】 ○健康なからだづくりのための運動推進事業（報酬、需用費、委託料） 705千円 ・からだ改善プロジェクト 順天堂大学と連携した筋力トレーニングと、栄養、歯科などを含めた教室を開催し、運動習慣の少ない壮年期からの年齢の健康づくりを行う。 実施期間（予定）：令和7年8月～令和7年12月（全15回） ・ナイト筋トレ（計3回） 平日昼間の講座に参加できない方のために、夜間帯の講座を開催することで、若い世代が運動をするきっかけづくりを行う。 ○健康なからだづくりのための歯科保健事業（報酬、需用費） 466千円 2歳児親子歯科健診を行い、希望する父母の歯科健診や歯科保健指導を行うことで、歯の健康の重要性について関心を高め、かかりつけ歯科医を持つ重要性について情報提供を行う。 ○健康なからだづくりのための栄養推進事業（報償費、需用費、備品購入費）344千円 「とみさと減塩プロジェクト」として、地区保健推進員活動を中心に、地域ぐるみの減塩推進を図り、高血圧などの生活習慣病を予防することで健康なからだづくりを地域で推進する。 ・減塩レシピの紹介 ・推定塩分摂取量を活用した市民の塩分摂取量の分析及び減塩指導 ・減塩協力店舗の募集（10店舗）</p> <p>【事業効果】 市民が日常生活において簡単に取り組むことのできるきっかけを提供し、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるよう働き掛け、実践につなげることで、健康寿命の延伸に貢献することができる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	医療施設運営費等補助金	423千円	10/10
県補助金	健康増進事業費補助金	185千円	2/3
基金繰入金	保健福祉基金	126千円	
雑入	健康増進協賛金	360千円	
雑入	健康なからだづくりのための運動推進事業参加者負担金	180千円	
一般財源		241千円	
		合計	1,515千円

《一般会計》

予算書 事業名	地球温暖化対策事業			予算額	5,561 千円		部課等名
政策実行 計画事業	地球温暖化対策の推進			予算額の内政 策実行 計画事業分	5,561 千円		経済環境部
SDGs (17の目標)	7	11	13				環境課

予算書のページ		148	
予算科目		総合計画の体系	
款	4	衛生費	政策 5. 自然・生活環境の景色
項	1	保健衛生費	施策 2. 持続可能な循環型社会の形成
目	5	環境衛生費	

事業概要等			
【事業概要】			
脱炭素社会の実現に向け、省エネルギーの推進や温室効果ガスの排出抑制などの取組により、地球温暖化を緩和する施策を推進するとともに、市域の気候変動の影響を回避・軽減する適応策を踏まえて市民・事業者・行政での取組を推進する。			
【事業規模】			
○気候変動対策プラットフォーム委員報酬 42千円 (市民5名、市民活動団体5団体、事業者10社、行政アドバイザー1名、計21名×1,000円×2回)			
○エネルギー管理システムサービス通信料金(3施設) 119千円 (富里北部コミュニティセンター、富里市消防署北分署、富里市消防本部・本署)			
○住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金 5,400千円			
1.	家庭用燃料電池システム※自立運転あり	補助件数 1件	100千円
2.	定置用リチウムイオン蓄電システム	補助件数50件	3,500千円
3.	窓の断熱改修	補助件数 5件	400千円
4.	電気自動車		
	太陽光・V2H併設	補助件数 1件	150千円
	太陽光発電設備併設	補助件数 1件	100千円
5.	プラグインハイブリッド自動車		
	太陽光・V2H併設	補助件数 1件	150千円
	太陽光発電設備併設	補助件数 1件	100千円
6.	V2H充電設備	補助件数 1件	250千円
7.	集合住宅用充電設備		
	住民のみ利用可能(国補助の1/3)	補助件数 1件	500千円
8.	集合住宅用充電設備 住民の合意形成のための資料作成費	補助件数 1件	150千円
【事業効果】			
家庭でできる地球温暖化対策のひとつとして、住宅用省エネルギー設備等を購入する市民に対し補助金を交付することにより、温室効果ガス排出量抑制の推進が図られる。			
また、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に基づく、重点施策であるプラットフォームの設定により、気候変動の緩和策・適応策を普及啓発し、脱炭素のまちを目指す。			

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考)補助率
県補助金	住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金	5,350千円	10/10 (1~7) 2/3 (8)
一般財源		211千円	
	合計	5,561千円	

《一般会計》

予算書 事業名	森林整備活用事業						予算額	15,495 千円	部課等名
政策実行 計画事業	森林の再生と保全						予算額の内政 策実行 計画事業分	15,333 千円	経済環境部
SDGs (17の目標)	7	11	12	13	15	17		環境課	

予算書のページ		149					
予算科目				総合計画の体系			
款	4	衛生費	政策	5. 自然・生活環境の景色			
項	1	保健衛生費	施策	1. 源流や緑を守る環境保全の推進			
目	5	環境衛生費					

事業概要等	
<p>【事業概要】 富里市森林整備計画及び富里市森林再生プランに基づく森林整備を推進し、森林の有する多面的機能が発揮できる森林へと再生を促進するとともに、道路や送配電線への被害未然防止を図るため、公益的機能が低い保安林について整備を行う。また、森林環境整備補助金の補助内容を拡大し森林整備を推進する。さらに、森林環境学習を行い、木の良さや利用の意義等について普及啓発を行う。</p> <p>【事業規模】 ○森林環境学習 272千円 傷害保険加入料 2千円 環境学習委託料（人件費、材料費ほか） 270千円 ○保安林整備委託料 8,661千円 高木伐採 32本 道路側枝剪定のみ 15本 その他経費（発生材、回送費、交通誘導員ほか） ○森林環境整備補助金 6,400千円 ・危険木処理費 上限30千円/本 補助本数30本 900千円 ・竹林整備費 3,000円/10本 補助本数3,000本 900千円 ・作業路等整備費 上限300千円 補助件数9件 2,700千円 ○森林保育作業補助金 ・森林経営計画策定有り 上限200千円/ha 補助面積8ha×1回 1,600千円 ・森林経営計画策定無し 上限100千円/ha 補助面積1ha×3回 300千円</p> <p>【事業効果】 森林の有する多面的機能が発揮できる森林へと再生されることで、森林環境の保全が図れるほか、地球温暖化対策として、温室効果ガスの吸収源としても期待されるとともに、環境学習により市民における森林整備の必要性や木材利用の意義等について啓発することができる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
基金繰入金	森林環境譲与税基金繰入金	7,755千円	
一般財源		7,578千円	
	合計	15,333千円	

《一般会計》

予算書 事業名	廃棄物処理事業			予算額	521,407 千円		部課等名
政策実行 計画事業	ごみの減量・資源化の推進			予算額の内政 策実行 計画事業分	243 千円		経済環境部
SDGs (17の目標)	11	12	13				環境課

予算書のページ		151	
予算科目		総合計画の体系	
款	4 衛生費	政策	5. 自然・生活環境の景色
項	2 清掃費	施策	2. 持続可能な循環型社会の形成
目	2 塵芥処理費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 ごみの減量と資源化の推進に向け、「もやせるごみ」に含まれている「プラスチック製容器包装等」を分別することで、もやせるごみの減量と資源化を推進する。 「プラスチック製容器包装等」の収集の実施に向け、収集開始時期や収集方法等を検討するため、一部地域で試験的に収集を行い排出量等の事前調査を行う。</p>	
<p>【事業規模】</p> <p>○プラスチック製容器包装等の一部地域での試験収集 182千円 ・週1回収集 1か月実施 計5台 33,000円/1台/日×5台×1.1=181,500円</p> <p>○プラスチック製容器包装等処理料 61千円 ・処理費 110円×200kg×1.1=24,200円 ・運搬費 33,000円/台×1台×1.1=36,300円</p>	
<p>【事業効果】 「プラスチック製容器包装等」を分別することで、廃棄物資源化への意識向上及び可燃物の削減、資源化の推進が図られる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		243千円	
	合計	243千円	

《一般会計》

予算書 事業名	経営体育成支援事業				予算額	47,127 千円		部課等名
政策実行 計画事業	富里農業の気候変動への適応				予算額の内政 策実行 計画事業分	6,336 千円		経済環境部
SDGs (17の目標)	2	8	9	11	12	15		農政課

予算書のページ		158						
予算科目				総合計画の体系				
款	5	農林水産業費		政策	4. 産業のまちの景色			
項	1	農業費		施策	1. 持続的な展開による農林業振興			
目	3	農業振興費						

事業概要等	
<p>【事業概要】 近年の異常高温などの気候変動及び病害虫による農作物等の生産量や品質の低下を軽減するため、高温環境や病害虫の対策に適応した、効果的な資材導入経費の一部を助成することで、適応技術の普及を促進し、気候変動に適応した安定的な食料等の確保と農業経営の確立を図る。</p>	
<p>【事業規模】 ○とみさと農業気候変動対策補助金 6,336千円（市単独） 補助率：3分の1以内</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温対策事業 ＜補助対象＞ かん水や換気、空気冷却、遮光、遮熱に効果のある資材等 ・病害虫防除事業 ＜補助対象＞ 高い通気性かつ、病害虫防除に適応した資材等 	
<p>【事業効果】 異常高温に適応するとともに、病害虫対策に効果的な技術の普及促進を図ることで、効率的かつ安定的な農業経営が確立される。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	5,000千円	
一般財源		1,336千円	
		合計	6,336千円

《一般会計》

予算書 事業名	有害鳥獣被害防止総合対策事業				予算額	6,257 千円		部課等名
政策実行 計画事業	有害鳥獣からの農産物被害防止				予算額の内政 策実行 計画事業分	6,257 千円		経済環境部
SDGs (17の目標)	2	5	6	8	9	11	12, 15	農政課

予算書のページ		159	
予算科目		総合計画の体系	
款	5 農林水産業費	政策	4. 産業のまちな景色
項	1 農業費	施策	1. 持続的な展開による農林業振興
目	3 農業振興費		

事業概要等	
【事業概要】	イノシシ、アライグマ、ハクビシン、カラス等の野生鳥獣による農作物被害を防止するため、個体数管理、被害防除、生息環境管理を総合的に取り組み、効果的かつ効率的に被害防止対策を進める。
【事業規模】	<ul style="list-style-type: none"> ○非常勤特別職報酬（鳥獣被害対策実施隊員報酬 2千円×95人） 190千円 ○費用弁償（鳥獣被害対策実施隊員費用弁償 1千円×95人） 95千円 ○消耗品費 5千円 ○保険料（有害鳥獣駆除時） 184千円 ○有害鳥獣捕獲（鳥類）委託料（契約期間：令和7年4月1日～令和8年3月15日） 285千円 ○業務用無線機電波利用料 2千円 ○狩猟免許取得促進事業補助金（15,200円×15名） 228千円 ○鳥獣被害防止総合対策交付金 4,968千円 交付対象団体：富里市有害鳥獣被害防止対策協議会 （捕獲用資器材購入（箱わな、センサーカメラ、わな監視システム等）、アドバイザー業務委託、GIS分析委託、鳥獣被害対策実施隊手当等）
【事業効果】	実施隊の捕獲体制や捕獲用資器材などの強化・整備により、捕獲効率・捕獲技術向上につながり、農作物被害の減少を図ることができる。また、捕獲に係る労力の軽減、イノシシの捕獲による効果を可視化し検証を行う。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考)補助率
県補助金	狩猟免許取得促進事業補助金	75千円	1/3
国庫補助金	鳥獣被害防止総合対策交付金	3,000千円	定額
国庫補助金	鳥獣被害防止総合対策交付金	1,968千円	加算
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	450千円	
一般財源		764千円	
		合計	6,257千円

《一般会計》

予算書 事業名	商工振興事業				予算額	7,720 千円		部課等名
政策実行 計画事業	産業の振興				予算額の内政 策実行 計画事業分	2,000 千円		経済環境部
SDGs (17の目標)	8	9						商工観光課

予算書のページ		166	
予算科目		総合計画の体系	
款	6 商工費	政策	4. 産業のまちの景色
項	1 商工費	施策	2. 立地の良さを活かした活力ある商工業振興
目	2 商工振興費		

事業概要等	
【事業概要】	本市の商工業の振興を図るため、創業や事業承継を支援し、地域の活性化等を促進する。
【事業規模】	○創業・事業承継応援補助金 2,000千円（500千円×4件） （上限50万円、補助率1/2）
【事業効果】	円滑な事業承継や新規創業による地域経済の活性化を図り、本市の商工業の振興に資することができる。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		2,000千円	
	合計	2,000千円	

《一般会計》

予算書 事業名	企業誘致事業				予算額	37,020 千円		部課等名
政策実行 計画事業	企業の誘致				予算額の内政 策実行 計画事業分	37,020 千円		経済環境部
SDGs (17の目標)	8	9						商工観光課

予算書のページ		167	
予算科目		総合計画の体系	
款	6 商工費	政策	4. 産業のまちの景色
項	1 商工費	施策	2. 立地の良さを活かした活力ある商工業振興
目	2 商工振興費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 市街化区域の用途の見直しによる土地利用の高度化や地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導など、企業誘致専門員による企業誘致を推進するとともに、産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、企業立地支援制度に基づき、企業立地奨励金等を交付する。</p> <p>【事業規模】 ○職員旅費 11千円 ○企業立地奨励金及び雇用促進奨励金（3社） 37,009千円</p> <p>【事業効果】 市総合計画や都市マスタープランに即した土地利用の誘導と、地域経済の安定・活性化が図られる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		37,020千円	
	合計	37,020千円	

《一般会計》

予算書 事業名	産業振興推進事業				予算額	308 千円	部課等名
政策実行 計画事業	産業の振興				予算額の内政 策実行 計画事業分	308 千円	経済環境部
SDGs (17の目標)	8	9					商工観光課

予算書のページ		167	
予算科目		総合計画の体系	
款	6 商工費	政策	4. 産業のまちの景色
項	1 商工費	施策	2. 立地の良さを活かした活力ある商工業振興
目	2 商工振興費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 事業者、経済団体、本市が連携し、市民の理解と協力の下に、均衡のとれた産業の振興と地域社会の発展を目指す。 また、市の産業の振興に関し必要な事項を調査審議するため、産業振興推進会議を運営し、産業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る。</p>	
<p>【事業規模】 産業振興推進会議3回分（報酬、報償費、費用弁償） ○産業振興推進会議委員報酬 191千円 ○アドバイザー謝金 90千円 ○産業振興推進会議委員費用弁償 27千円</p>	
<p>【事業効果】 市の農業・商工業・観光の各産業における現状と課題を見つけ、各産業と市が一体となって目指すべき方向性を決定し、市内産業の振興が図られる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		308千円	
	合計	308千円	

《一般会計》

予算書 事業名	観光推進事業				予算額	8,976 千円		部課等名
政策実行 計画事業	観光拠点・交流づくり				予算額の内政 策実行 計画事業分	2,462 千円		経済環境部
SDGs (17の目標)	8	11						商工観光課

予算書のページ		167						
予算科目				総合計画の体系				
款	6	商工費		政策	4. 産業のまちの景色			
項	1	商工費		施策	3. 自然と農を活かした観光まちづくり			
目	3	観光費						

事業概要等

【事業概要】

旧岩崎久彌末廣農場別邸公園と観光・交流拠点施設「末廣農場」の一体的な活用により本市の魅力を発信し、「農」を活用した体験メニューを充実させる。また、市内観光関係機関・団体と連携し、着地型の観光を目指し、イベントを実施することで、新たな観光資源の発掘や磨き上げを図る。

【事業規模】

- 富里スイカオーナー制度圃場管理等委託料 600千円
- 富里市観光協会補助金 1,463千円
- 観光PRグッズ作成委託料 83千円
- 観光備品購入費 88千円
- その他 228千円

【事業効果】

特産品をいかした体験メニューの実施と、観光・交流拠点施設「末廣農場」や末廣別邸公園のPRを行うことで来訪者の増加が見込める。
また、各種イベントを実施し、新たな観光資源となることが見込める。

政策実行計画事業【財源内訳】

区分	名称等	金額	(参考) 補助率
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	200千円	
雑入	イベント参加費	100千円	
一般財源		2,162千円	
	合計	2,462千円	

《一般会計》

予算書 事業名	観光推進事業				予算額	8,976 千円		部課等名
政策実行 計画事業	富里の魅力を発信				予算額の内政 策実行 計画事業分	856 千円		経済環境部
SDGs (17の目標)	11	17						商工観光課

予算書のページ		167						
予算科目				総合計画の体系				
款	6	商工費		政策	7. 連携と交流のまちの景色			
項	1	商工費		施策	4. 首都・空港近郊のまちとしての移住定住・関係人口の増進			
目	3	観光費						

事業概要等	
【事業概要】	本市の魅力である「豊かな自然」、「豊富な農産物」、「馬」など、本市が持つポテンシャルを最大限いかした観光PRを行う。
【事業規模】	○富里の魅力発信イベント委託料 856千円
【事業効果】	本市の魅力を、市外に向けて効果的に発信することで富里市の知名度を向上し、また、観光客の誘致など関係人口を増やすキッカケを創出する。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
雑入	イベント参加費	38千円	
一般財源		818千円	
	合計	856千円	

《一般会計》

予算書 事業名	末廣別邸公園維持管理事業				予算額	17,311 千円	部課等名 経済環境部 商工観光課
政策実行 計画事業	旧岩崎家末廣別邸の保存活用				予算額の内政 策実行 計画事業分	17,311 千円	
SDGs (17の目標)	4	15					

予算書のページ		169					
予算科目				総合計画の体系			
款	6	商工費		政策	5. 自然・生活環境の景色		
項	1	商工費		施策	2. 持続可能な循環型社会の形成		
目	3	観光費					

事業概要等	
<p>【事業概要】 観光・交流拠点施設「末廣農場」と旧岩崎久彌末廣農場別邸公園を一体的に活用し、観光振興を図るため、庭園の整備及び管理を行う。</p>	
<p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会計年度任用職員報酬 7,148千円 ○公園緑地等管理委託料 747千円 ○樹木高木剪定委託料 649千円 ○工事請負費 7,161千円 ○備品購入費 109千円 ○その他 1,497千円 	
<p>【事業効果】 庭園の整備を進め、広く公開をすることで、末廣農場と一体的な観光の拠点となり、観光客の誘致につながる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	3,250千円	50%
市債	末廣別邸公園整備事業債	2,900千円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	500千円	
使用料	末廣別邸公園使用料	1千円	
雑入	久彌の畑収穫体験参加費	300千円	
一般財源		10,360千円	
		合計	17,311千円

《一般会計》

予算書 事業名	交通安全施設整備事業				予算額	17,925 千円		部課等名
政策実行 計画事業	交通安全施設の整備				予算額の内政 策実行 計画事業分	17,925 千円		都市建設部
SDGs (17の目標)	3	9	11					建設課

予算書のページ		175						
予算科目				総合計画の体系				
款	7	土木費		政策	3. 安心・安全なまちの景色			
項	1	道路橋りょう費		施策	3. 安心できる地域社会のための防犯・交通安全・消費者行政の充実			
目	4	交通安全施設費						

事業概要等	
【事業概要】	市民の安心安全を確保するため、交通安全施設の整備及び補修を行う。
【事業規模】	<ul style="list-style-type: none"> ○交通安全施設工事費 16,925千円 ○交通安全施設用原材料費 1,000千円
【事業効果】	交通安全施設の整備及び補修により、交通事故の防止や市民の安全を確保する。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	1,925千円	55/100
一般財源		16,000千円	
		合計	17,925千円

《一般会計》

予算書 事業名	都市計画策定事業				予算額	474 千円	部課等名
政策実行 計画事業	良好な都市景観の形成				予算額の内政 策実行 計画事業分	474 千円	都市建設部
SDGs (17の目標)	11	13	15	17			都市計画課

予算書のページ		177					
予算科目				総合計画の体系			
款	7	土木費		政策	2. 都市基盤の景色		
項	2	都市計画費		施策	1. 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進		
目	1	都市計画総務費					

事業概要等	
<p>【事業概要】 平成30年6月1日に景観行政団体へ移行したことから、景観法第8条の規定に基づき景観計画を策定し、本市における良好な都市景観の形成を目指す。また、本計画の実行性を担保し適正な運用を図るため、景観条例を併せて制定する。</p>	
<p>【事業規模】 ○報償費 135千円 景観計画策定有識者懇談会等報償 ○委託料 339千円 大学連携景観計画策定支援委託料</p>	
<p>【事業効果】 景観計画の策定に際し、包括連携協定を締結している日本大学理工学部との連携を図り、市民アンケートや景観まちづくりワークショップ、パブリックコメント等の意見を積極的に取り入れることにより、市民や事業者等の景観に対する意識の高揚を図る。 また、学識経験者や事業者、NPOなどで構成される有識者懇談会や庁内推進本部会議等による検討結果をもとに、良好な景観の保全・形成に寄与する計画とすることにより、本市の魅力や価値を高め、来街者の増加や市の活性化につながる効果が期待される。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		474千円	
	合計	474千円	

《一般会計》

予算書 事業名	空家等対策事業				予算額	1,121千円		部課等名
政策実行 計画事業	空家等の対策と活用				予算額の内政 策実行 計画事業分	1,121千円		都市建設部
SDGs (17の目標)	11							都市計画課

予算書のページ		178	
予算科目		総合計画の体系	
款	7 土木費	政策	2. 都市基盤の景色
項	2 都市計画費	施策	1. 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進
目	1 都市計画総務費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく措置の実施に向け、景観及び住環境に悪影響を及ぼす特定空家等又は管理不全空家等の判定及び措置に関する意見を聴くための空家等対策協議会を設置・運用することにより、空家等に関する各種問題の解決を目指す。</p>	
<p>【事業規模】 ○空家等対策協議会員報酬 98千円 委員 7,000円×7人×2回 ○空家等対策協議会員費用弁償 14千円 1,000円×7人×2回 ○財産管理制度 1,009千円 郵便切手 1,160円×1件 印入印紙 800円×1件 財産管理制度予納金 1,000,000円×1件 官報公告料 5,075円×1件</p>	
<p>【事業効果】 景観及び住環境に悪影響を及ぼす空家等への対策を推進していくことにより、良好な都市景観の形成、市内住環境の向上を促す効果が期待される。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		1,121千円	
	合計	1,121千円	

《一般会計》

予算書 事業名	七栄新木戸地区土地区画整理事業				予算額	21,607 千円	部課等名
政策実行 計画事業	にぎわい拠点づくり				予算額の内政 策実行 計画事業分	21,607 千円	都市建設部
SDGs (17の目標)	11						都市計画課

予算書のページ	181		
予算科目	総合計画の体系		
款 7	土木費	政策	2. 都市基盤の景色
項 2	都市計画費	施策	1. 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進
目 3	土地区画整理費		

事業概要等	
【事業概要】	
本市の都市計画マスタープランに掲げる将来像の実現に向けて、主要な拠点である東関東自動車道富里インターチェンジ周辺において、都市計画道路等の都市基盤施設を整備し、市の玄関口にふさわしい良好な市街地形成を図るため、土地区画整理事業を推進する。	
【事業規模】	
○七栄北新木戸土地区画整理審議会委員・評価員報酬	149千円 (審議会3回開催 148,500円)
○七栄北新木戸土地区画整理審議会委員・評価員費用弁償	21千円 (審議会3回開催 21,000円)
○七栄北新木戸土地区画整理事業委託料	6,886千円 (換地割込修正及び仮換地指定通知作成業務 1,155,000円) (画地確定等測量業務 7街区 1,859,000円) (設計修正業務 区6-4道路、雨水 3,872,000円)
○七栄北新木戸土地区画整理事業工事	14,157千円 (道路工事 7,260,000円) (附帯工事 6,897,000円)
○下水道事業受益者負担金	394千円 (令和6年度使用収益開始面積985㎡×400円=394,000円)
【事業効果】	
都市計画道路等の都市基盤施設を整備することにより、市の玄関口にふさわしい良好な市街地形成が図られる。	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	2,500千円	1/2
市債	七栄新木戸地区土地区画整理事業債	2,200千円	
基金繰入金	公共施設整備基金繰入金	15,800千円	
一般財源		1,107千円	
	合計	21,607千円	

《一般会計》

予算書 事業名	街路整備推進事業				予算額	144,938 千円	部課等名
政策実行 計画事業	都市の骨格を形成する軸づくり				予算額の内政 策実行 計画事業分	144,938 千円	都市建設部
SDGs (17の目標)	11						都市計画課

予算書のページ		181					
予算科目				総合計画の体系			
款	7	土木費	政策	2. 都市基盤の景色			
項	2	都市計画費	施策	2. 道路ネットワークと地域交通の総合的な整備の促進			
目	4	街路事業費					

事業概要等	
<p>【事業概要】 将来にわたって市民生活の向上や市内経済活動の持続的発展を支えるため、都市計画道路3・4・20号成田七栄線の早期完成を目指し、都市における円滑な移動の確保、良好な市街地の形成、災害時の防災性の向上を図る。</p>	
<p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員旅費 10千円 (街路事業関係旅費・各種協議会等参加 9,700円) ○事業用消耗品 16千円 (事業用消耗品 15,796円) ○街路整備委託料 2,380千円 (測量業務 2,379,916円) ○都市計画道路等工事 142,384千円 (本工事 110,066,000円 附帯工事 32,318,000円) ○備品購入費 140千円 (電算関係備品費 139,425円) ○千葉県街路事業推進協議会負担金 8千円 (負担金 8,000円) 	
<p>【事業効果】 都市計画道路3・4・20号成田七栄線を整備することにより、都市における円滑な移動の確保、良好な市街地の形成、災害時の防災性の向上が図られる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	60,500千円	55/100
市債	都市計画道路等整備事業債	44,500千円	
一般財源		39,938千円	
	合計	144,938千円	

《一般会計》

予算書 事業名	教育指導事業				予算額	123,253 千円		部課等名
政策実行 計画事業	ICTを活用した教育の環境整備				予算額の内政 策実行 計画事業分	48,758 千円		教育部
SDGs (17の目標)	4							学校教育課

予算書のページ		193	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	6. 教育のまちの景色
項	1 教育総務費	施策	1. 次代を担う人材を家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進
目	2 教育指導費		

事業概要等

【事業概要】

国のGIGAスクール構想に基づき、公正に個別最適化された学びを進めていくため、市内小中学校におけるICT支援員によるICTを活用した授業の支援、統合型校務支援システムの活用を継続して行うとともに、新たに授業支援ソフト及び採点支援ソフトを導入することにより、教育の環境整備及び校務のICT化を更に推進し、児童・生徒の学習活動の充実と教職員の負担軽減を図る。

【事業規模】

- ICT支援委託料 13,501千円
- 統合型校務支援システム使用料 31,271千円
- 授業支援ソフト（ロイロノート） 3,103千円
- 採点支援ソフト（リアテンドント、中学校のみ） 883千円

【事業効果】

ICTを活用した授業の支援を行うことで、1人1台配備されたタブレット端末を有効に活用することができ、授業の幅の広がりや児童・生徒の学力向上が期待できる。また、統合型校務支援システムや採点支援ソフト、授業支援ソフトの導入による事務作業等の効率化により、教職員の教材作成や授業準備等にかかる時間が確保され、児童・生徒の学習活動をより充実したものにする効果が期待できる。

政策実行計画事業【財源内訳】

区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	新しい地方経済・生活環境創成交付金(デジタル実装型)	1,992千円	1/2
一般財源		46,766千円	
	合計	48,758千円	

《一般会計》

予算書 事業名	個別指導補助員配置事業				予算額	55,132 千円		部課等名
政策実行 計画事業	児童・生徒への個のニーズ支援				予算額の内政 策実行 計画事業分	55,132 千円		教育部
SDGs (17の目標)	4	10						学校教育課

予算書のページ		196	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	6. 教育のまちの景色
項	1 教育総務費	施策	1. 次代を担う人材を家庭・地域社会と共に育成する学校教育の推進
目	2 教育指導費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 小・中学校において、教育上特別な支援を必要とする児童・生徒に対し、個のニーズに応じたきめ細やかな支援を行うため、個別指導補助員20人を小・中学校に配置し、対象児童・生徒へ支援の充実を図る。</p>	
<p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会計年度任用職員報酬 31,848千円 ○会計年度任用職員手当 期末手当 7,238千円 ○会計年度任用職員手当 勤勉手当 6,080千円 ○共済費 <ul style="list-style-type: none"> 社会保険料 4,687千円 労災保険料 141千円 雇用保険料 720千円 共済費 3,045千円 ○会計年度任用職員費用弁償 1,283千円 ○普通旅費 75千円 ○使用料及び賃借料 15千円 	
<p>【事業効果】 特別支援学級や通常学級に在籍する児童・生徒には、生活面や学習面で個別に支援を必要とする児童・生徒がいる。個別指導補助員を配置し、個のニーズに応じたきめ細やかな指導を行うことで、児童・生徒の多様で柔軟な学びを広げ、一人ひとりの能力や可能性を伸張し、全ての児童・生徒が安心・安全に学校生活を過ごすことにつながる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
雑入		278千円	
一般財源		54,854千円	
	合計	55,132千円	

《一般会計》

予算書 事業名	小学校施設維持管理事業				予算額	79,052 千円		部課等名
政策実行 計画事業	体育館の環境改善				予算額の内政 策実行 計画事業分	36,931 千円		教育部
SDGs (17の目標)	3	4	12	13				教育総務課

予算書のページ		198	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	6. 教育のまちの景色
項	2 小学校費	施策	2. 市民起点による市民サービスの向上
目	1 学校管理費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 児童の安全と快適な学習環境を確保するため、市内小学校7校の屋内運動場に空調機を設置し、適切な環境改善を図る。 以下の内容を含む空調設備の10年間のリース方式とする。 ・空調設備設置工事（附帯工事を含む。）の設計業務、施工業務、その他業務の実施 ・設置後の定期保守点検や故障対応等の維持管理業務の実施 ・災害発生時を考慮し、室外機は停電時の運転を可能とする電源自立型を1台設置</p>	
<p>【事業規模】 ○各小学校屋内運動場空調機賃借料 36,931千円 債務負担行為設定（令和6年度～令和17年度） 令和6年度契約（賃貸借期間：令和7年7月1日～令和17年6月30日） （令和7年度） 4,103,440円/月×9か月＝36,930,960円 （10年間総額） 4,103,440円/月×120か月＝492,412,800円</p>	
<p>【事業効果】 各小学校の屋内運動場に空調機を設置し、適切な温度管理をすることで、熱中症のリスクが軽減され、年間を通し計画的な活動が可能な学習環境の整備を図ることができる。 また、避難所となっていることから、災害発生時においても暑寒を問わずに利用者等が適切な温度管理のもと、過ごすことができる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		36,931千円	
	合計	36,931千円	

《一般会計》

予算書 事業名	中学校施設維持管理事業				予算額	57,723 千円		部課等名
政策実行 計画事業	体育館の環境改善				予算額の内政 策実行 計画事業分	34,113 千円		教育部
SDGs (17の目標)	3	4	12	13				教育総務課

予算書のページ		201	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	6. 教育のまちの景色
項	3 中学校費	施策	2. 市民起点による市民サービスの向上
目	1 学校管理費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 生徒の安全と快適な学習環境を確保するため、市内中学校3校の屋内運動場及び柔剣道場に空調機を設置し、適切な環境改善を図る。 以下の内容を含む空調設備の10年間のリース方式とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備設置工事（附帯工事を含む。）の設計業務、施工業務、その他業務の実施 ・設置後の定期保守点検や故障対応等の維持管理業務の実施 ・災害発生時を考慮し、室外機は停電時の運転を可能とする電源自立型を2台設置 	
<p>【事業規模】 ○各中学校屋内運動場空調機賃借料 34,113千円 債務負担行為設定（令和6年度～令和17年度） 令和6年度契約（賃貸借期間：令和7年7月1日～令和17年6月30日） （令和7年度） 3,790,270円/月×9か月＝34,112,430円 （10年間総額） 3,790,270円/月×120か月＝454,832,400円</p>	
<p>【事業効果】 各中学校の屋内運動場及び柔剣道場に空調機を設置し、適切な温度管理をすることで、熱中症のリスクが軽減され、年間を通し計画的な活動が可能な学習環境の整備を図ることができる。 また、避難所となっていることから、災害発生時においても暑寒を問わずに利用者等が適切な温度管理のもと、過ごすことができる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		34,113千円	
	合計	34,113千円	

《一般会計》

予算書 事業名	生涯学習事業				予算額	737 千円	部課等名 教育部 生涯学習課
政策実行 計画事業	青少年の健全育成				予算額の内政 策実行 計画事業分	699 千円	
SDGs (17の目標)	4	17					

予算書のページ		207	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	6. 教育のまちの景色
項	5 社会教育費	施策	5. 健全な心と体を育む青少年健全育成
目	1 社会教育総務費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 子どもや若者が心身ともに健やかに成長し自立・活躍できるよう、家庭教育や園児・児童・生徒の保護者を対象とした家庭教育学級の充実を図るとともに、青少年に様々な体験学習を行う。</p> <p>【事業規模】 ○報償費 家庭教育学級講師謝金、子育て学習会講師謝金、家庭教育講演会講師謝金 195千円 とみっこ大学講師謝金 116千円 ○消耗品費 家庭教育学級消耗品、講演会消耗品 103千円 ふるさと富里再発見消耗品 4千円、とみっこ大学消耗品 100千円 ○食糧費 ふるさと富里再発見食糧費 20千円、とみっこ大学食糧費 33千円 ○保険料 ふるさと富里再発見保険料 2千円、とみっこ大学保険料 17千円 ○使用料及び賃借料 ふるさと富里再発見使用料及び賃借料 109千円</p> <p>【事業効果】 子育てに関する学習機会と仲間づくりの場となる家庭教育学級を開設することにより、講演会や子育て学習会を開催して、子育てに関する学びの場を提供し、幼稚園・学校・家庭・地域がそれぞれの責任と役割を自覚することで、心豊かで健やかに育まれる環境づくりの推進を図ることができる。 また、「ふるさと富里再発見」や「とみっこ大学」では、児童に様々な体験ができる場を提供し、郷土を愛する心、自ら学び自ら考える力など生きる力の基盤を育み、心豊かな子どもの育成が図られる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
雑入	行事等参加者負担金	213千円	
一般財源		486千円	
	合計	699千円	

《一般会計》

予算書 事業名	放課後子ども教室推進事業				予算額	1,289 千円	部課等名 教育部 生涯学習課
政策実行 計画事業	青少年の健全育成				予算額の内政 策実行 計画事業分	1,289 千円	
SDGs (17の目標)	4	17					

予算書のページ		208	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	6. 教育のまちの景色
項	5 社会教育費	施策	5. 健全な心と体を育む青少年健全育成
目	1 社会教育総務費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 児童が放課後子ども教室を通じて様々な学習や体験活動を行い、地域の方々などと触れ合う機会をすることにより、未来を担う子どもたちの健全な心と体を成長させる。</p>	
<p>【事業規模】 ○放課後子ども教室講師等報償 1,079千円 ○放課後子ども教室消耗品 105千円 ○放課後子ども教室食糧費 105千円</p>	
<p>【事業効果】 放課後子ども教室を市内小学校全校で実施することにより、どの地域でも地域社会が一体となって子どもたちを支援し、学習や体験活動、地域住民との交流の機会の提供によって、地域全体で安全・安心に未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動である地域学校協働活動の推進が図られる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
県補助金	放課後子供教室推進事業補助金	617千円	2/3
雑入	行事等参加者負担金	126千円	
一般財源		546千円	
	合計	1,289千円	

《一般会計》

予算書 事業名	文化振興事業			予算額	1,658千円		部課等名
政策実行 計画事業	情報・芸術・文化の発信拠点づくり			予算額の内政 策実行 計画事業分	1,658千円		教育部
SDGs (17の目標)	4						生涯学習課

予算書のページ		210	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	6. 教育のまちの景色
項	5 社会教育費	施策	2. 人生100年時代を見据えた生涯学習の推進
目	1 社会教育総務費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 市民の文化活動の推進及び文化意識の高揚を図る文化祭や、多様な芸術鑑賞の機会を充実させるため、とみらいテラスギャラリーを活用し、質の高い展示や演奏による芸術作品の鑑賞機会のほか、市民参加型の体験講座及び芸術家による講座を実施する。</p>	
<p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費（芸術鑑賞事業展示・演奏協力金、講師謝金等） 864千円 ○費用弁償（展示・演奏協力者、講師） 52千円 ○消耗品費（芸術鑑賞事業消耗品等） 129千円 ○印刷製本費（芸術鑑賞事業チラシ等印刷） 477千円 ○設備手数料（ピアノ調律） 27千円 ○保険料（作品輸送・展示時） 65千円 ○著作権料 44千円 	
<p>【事業効果】 芸術活動の発表の機会や質の高い芸術作品に触れることで、多彩な感性を磨く機会が増え、市民の生活の充実感が向上する。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
雑入	地域の文化・芸術活動助成金	500千円	1/2
雑入	芸術体験参加費・芸術講座参加費	390千円	
一般財源		768千円	
	合計	1,658千円	

《一般会計》

予算書 事業名	旧岩崎家末廣別邸保存活用事業				予算額	3,720 千円	部課等名 教育部 生涯学習課
政策実行 計画事業	旧岩崎家末廣別邸の保存活用				予算額の内政 策実行 計画事業分	3,720 千円	
SDGs (17の目標)	4	15					

予算書のページ		211	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	6. 教育のまちの景色
項	5 社会教育費	施策	3. 文化資源を守り、未来へつなげる取組の推進
目	1 社会教育総務費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 市のにぎわいの核の拠点である「旧岩崎久彌末廣農場別邸公園」内に建つ国登録有形文化財「旧岩崎家末廣別邸」の歴史的・文化的価値の維持を図るため、管理を行うとともに、広く公開を行う。</p>	
<p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会計年度任用職員報酬及び費用弁償等（150日分） 1,287千円 ○報償費（旧岩崎家末廣別邸保存活用促進委員報償等） 246千円 ○施設管理用消耗品 111千円 ○印刷製本費（入館券・施設パンフレット） 375千円 ○通信運搬費（警備機器及びインターネット用回線） 250千円 ○委託料（機械警備委託料） 512千円 ○使用料及び賃借料（AED、防犯カメラ） 315千円 ○工事請負費（屋外防犯カメラ位置変更工事） 99千円 ○施設備品購入費 525千円 	
<p>【事業効果】 令和7年度から主屋を一般公開することで、市民をはじめ広く富里市の文化財について知っていただける学習機会の拡充が図られる。また、歴史公園としての機能が向上する。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
使用料	旧岩崎別邸使用料・入館料	401千円	
財産運用収入	旧岩崎別邸フィルムコミッション	1千円	
雑入	旧岩崎別邸行事参加費	185千円	
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000千円	
一般財源		2,133千円	
		合計	3,720千円

《一般会計》

予算書 事業名	通学路安全対策事業				予算額	12,442 千円	部課等名
政策実行 計画事業	通学路の安全対策				予算額の内政 策実行 計画事業分	12,442 千円	教育部
SDGs (17の目標)	4						学校教育課

予算書のページ		220	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	3. 安心・安全なまちの景色
項	6 保健体育費	施策	3. 安心できる地域社会のための防犯・交通安全・消費者行政の充実
目	1 保健体育総務費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 「富里市通学路交通安全プログラム」に基づき、教育委員会、学校関係者、道路管理者、成田警察等の関係機関で構成される「富里市通学路安全推進会議」で安全対策を検討し、関係機関合同による通学路の点検を実施した上で、児童・生徒が安全に通学できるよう通学路の整備に係る工事を行う。</p>	
<p>【事業規模】 ○通学路安全対策消耗品 44千円 注意喚起等看板</p> <p>○交通安全施設工事 12,398千円 国庫補助対象工事 9,598千円 外側線補修2路線、グリーンベルト設置4路線、「クロスマーク」路面標示1か所 国庫補助対象外工事 2,800千円 薄れた路面標示及びグリーンベルトの補修</p>	
<p>【事業効果】 外側線補修、グリーンベルトや路面標示の設置、注意喚起看板の設置により、通学路であることをドライバーに視認させ、児童・生徒の交通事故防止を図る。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	道路交通安全施設等整備事業費補助金	5,278千円	55/100
一般財源		7,164千円	
	合計	12,442千円	

《一般会計》

予算書 事業名	社会体育館管理運営事業				予算額	28,731 千円	部課等名 教育部 生涯学習課
政策実行 計画事業	体育館の環境改善				予算額の内政 策実行 計画事業分	15,604 千円	
SDGs (17の目標)	3	12	13				

予算書のページ		220	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	6. 教育のまちの景色
項	6 保健体育費	施策	4. 市民の誰もが生涯にわたりスポーツに参加できる環境づくり
目	2 体育施設費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 「とみさと元気なまち宣言」実現のため、市民一人ひとりがスポーツ活動を通じて健康増進や体力向上を図れるよう、社会体育館へ空調機を設置し、利用者の安全確保や利用環境の改善を行う。 以下の内容を含む空調設備の10年間リース方式とする。 ・空調設備設置工事（附帯工事を含む。）の設計業務、施工業務その他業務の実施 ・設置後の定期保守点検や故障対応等の維持管理業務の実施</p> <p>【事業規模】 ○社会体育館空調機賃借料 14,328千円 ○社会体育館系統空調機ガス代 1,276千円 債務負担行為設定（令和6年度～令和17年度） 令和6年度契約（賃貸借期間：令和7年7月1日～令和17年6月30日） （令和7年度）1,592,000円/月×9か月＝14,328,000円 （10年間総額）1,592,000円/月×120か月＝191,040,000円</p> <p>【事業効果】 社会体育館設備の充実により利用者の安全確保や利用環境の改善を行い、スポーツ活動を通じた健康増進や体力向上を図ることができる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		15,604千円	
	合計	15,604千円	

《一般会計》

予算書 事業名	給食一般管理事業・給食施設維持管理事業・給食事業			予算額	533,948 千円		部課等名
政策実行 計画事業	学校給食センターの共同利用			予算額の内政 策実行 計画事業分	485,432 千円		教育部
SDGs (17の目標)	2	3	11				学校教育課

予算書のページ		222	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	7. 連携と交流のまちの景色
項	6 保健体育費	施策	2. 多様な主体と結ぶパートナーシップの推進
目	3 学校給食費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 富里市学校給食センターを富里市と酒々井町で共同利用することで、調理業務の委託料などの経費の削減と運営方法の工夫により、学校給食の充実を図る。</p>	
<p>【事業規模】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○給食一般管理事業 1,248千円 <ul style="list-style-type: none"> 手数料（細菌検査手数料等） 346千円 委託料（事務室コピー機保守等） 186千円 その他 716千円 ○給食施設維持管理事業 8,744千円 <ul style="list-style-type: none"> 清掃等業務委託料（貯水槽清掃等） 1,575千円 施設点検等委託料（ボイラー点検等） 3,004千円 屋外キュービクル等改修工事 3,817千円 その他 348千円 ○給食事業 475,440千円 <ul style="list-style-type: none"> 賄材料費 239,694千円 給食調理等委託料 134,288千円 （契約期間：令和7年4月1日～令和7年7月31日）随意契約 （契約期間：令和7年8月1日～令和10年7月31日）一般競争入札 給食用備品購入費 57,827千円 ※債務負担行為設定（令和6年度～令和7年度） その他 43,631千円 	
<p>【事業効果】 給食センターを富里市、酒々井町で共同利用することにより、調理業務委託料などの様々な経費の削減効果が見込まれ、学校給食の充実及び安定的な提供につながる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
負担金	学校給食センター共同利用負担金	154,851千円	10/10 1/2
基金繰入金	ふるさと応援基金繰入金	1,000千円	
一般財源		329,581千円	
	合計	485,432千円	

《一般会計》

予算書 事業名	給食事業				予算額	518,414 千円		部課等名
政策実行 計画事業	学校給食費無償化への取組				予算額の内政 策実行 計画事業分	85,412 千円		教育部
SDGs (17の目標)	1	2	10	11				学校教育課

予算書のページ		223	
予算科目		総合計画の体系	
款	9 教育費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	6 保健体育費	施策	2. 子どもが健やかに育ち、安心して子育てできる支援体制の充実
目	3 学校給食費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 子育て世帯への支援のため、子を3人以上扶養している多子世帯の小学校第3子以降及び経済的負担の大きくなる中学校3年間の学校給食費無償化を実施し、保護者の経済的負担の軽減を図る。</p>	
<p>【事業規模】 ○学校給食費無償化対象事業費 85,412千円 ①中学校の無償化対象 1,119名×11か月×5,350円=65,853,150円 ②小学校の第3子以降無償化対象 396名×11か月×4,490円=19,558,450円 ①+②=85,411,590円</p>	
<p>【事業効果】 学校給食費の無償化について、小学校第3子以降無償化とともに中学校3年間の完全無償化を実施していくことにより、本市で小学校から中学校へと通っていく中で、全ての子育て家庭への恩恵につながる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
県補助金	学校給食費無償化事業補助金	9,779千円	1/2
一般財源		75,633千円	
		合計	85,412千円

《介護保険特別会計》

予算書 事業名	一般介護予防事業			予算額	10,790 千円		部課等名
政策実行 計画事業	介護予防・生活支援サービスの充実			予算額の内政 策実行 計画事業分	1,344 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	11	17				高齢者福祉課

予算書のページ		320	
予算科目		総合計画の体系	
款	3 地域支援事業費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	3 一般介護予防事業費	施策	3. 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実
目	1 一般介護予防事業費		

事業概要等

【事業概要】

高齢化の進展により要介護認定率が上昇している。そのため、早期からの介護予防の取組が必要である。加齢による運動機能等の予備能力の低下によりフレイル状態を招くことを予防するために、家庭でも継続できるような運動や口腔、栄養に関する講座を実施し介護予防に努める。

【事業規模】

- フレイル予防基礎講座 539千円
 - ・会計年度任用職員報酬62,000円
 - ・費用弁償8,000円
 - ・消耗品費(カラーペーパー等) 10,000円
 - ・委託料459,000円
- いきいきアクティブ教室 246千円
 - ・講師謝礼240,000円
 - ・消耗品費(カラーペーパー等) 6,000円
- 学んで動いて元気アップ講座 559千円
 - ・委託料465,000円
 - ・消耗品費(ヨガマット等) 94,000円

【事業効果】

介護予防に関する取組について市民が関心を高め、講座で学びを得ることにより教室終了後にも継続することで、要介護状態予防や現状からの状態の悪化を防ぐことができる。

政策実行計画事業【財源内訳】

区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金(介護予防事業)	268千円	20%
支払基金交付金	地域支援事業支援交付金	362千円	27%
県補助金	地域支援事業交付金(介護予防事業)	168千円	12.5%
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金(介護予防事業)	168千円	12.5%
一般財源		378千円	
	合計	1,344千円	

《介護保険特別会計》

予算書 事業名	包括的支援事業				予算額	88,154千円		部課等名
政策実行 計画事業	地域包括支援センターの運営				予算額の内政 策実行 計画事業分	88,100千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	11	16	17				高齢者福祉課

予算書のページ		322	
予算科目		総合計画の体系	
款	3 地域支援事業費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	4 包括的支援事業・任意事業費	施策	3. 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実
目	1 任意事業費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 市内の生活圏域に4か所、委託型地域包括支援センターを設置し、高齢者及びその家族からの介護等に関する様々な相談を受け付け、介護予防や介護が必要な高齢者への適切な支援の提供や見守りの実施等に結び付ける。</p> <p>【事業規模】 ○地域包括支援センター委託料 88,100千円 ・北部 21,350,000円 ・中部東 24,400,000円 ・中部西 21,000,000円 ・南部 21,350,000円</p> <p>(契約期間：令和4年4月1日～令和9年3月31日)</p> <p>【事業効果】 ひとり暮らしや介護保険サービス等の支援が必要な高齢者、家族等に対して、相談や見守り等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して尊厳あるその人らしい生活を継続できるようにする。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	21,303千円	38.5% (上限有)
県補助金	地域支援事業交付金(包括的支援事業・任意事業)	10,652千円	19.25% (上限有)
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金(包括的支援事業・任意事業)	10,652千円	19.25% (上限有)
一般財源		45,493千円	
	合計	88,100千円	

《介護保険特別会計》

予算書 事業名	認知症施策推進事業				予算額	8,524 千円		部課等名
政策実行 計画事業	認知症施策の推進				予算額の内政 策実行 計画事業分	47 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	10	11	16	17			高齢者福祉課

予算書のページ		325	
予算科目		総合計画の体系	
款	3 地域支援事業費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	4 包括的支援事業・任意事業費	施策	3. 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実
目	1 任意事業費		

事業概要等	
【事業概要】	認知症施策の推進として、二次元コードを利用した高齢者等見守りシールを交付し、ひとり歩き高齢者等の早期発見と安全を確保する。
【事業規模】	○消耗品費 47千円 ・認知症事業啓発用消耗品 46,946円
【事業効果】	ひとり歩き高齢者等の安全確保や認知症高齢者等の家族支援とあわせて、認知症を地域で見守る体制の構築を図る。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業)	18千円	38.5% (上限有)
県補助金	地域支援事業交付金 (包括的支援事業・任意事業)	9千円	19.25% (上限有)
一般会計繰入金	地域支援事業繰入金 (包括的支援事業・任意事業)	9千円	19.25% (上限有)
一般財源		11千円	
	合計	47千円	

《介護保険特別会計》

予算書 事業名	保健福祉事業			予算額	16,255 千円		部課等名
政策実行 計画事業	認知症施策の推進			予算額の内政 策実行 計画事業分	2,062 千円		健康福祉部
SDGs (17の目標)	3	11	17				高齢者福祉課

予算書のページ		327	
予算科目		総合計画の体系	
款	4 保健福祉事業費	政策	1. 福祉のまちの景色
項	1 保健福祉事業費	施策	3. 地域で健康に暮らすことのできる高齢者福祉の充実
目	1 保健福祉事業費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 加齢による聴覚機能の低下は、会話などのコミュニケーションが減り、認知症やうつ状態のリスクが高まることから、コミュニケーションを図るツールとして補聴器の購入助成を行い、介護予防や認知症予防に努める。</p> <p>【事業規模】 ○消耗品費（コピー用紙等）40千円 ○通信運搬費（郵便料）22千円 ○高齢者補聴器購入助成金 2,000千円 ・助成額 20,000円（上限）×100人＝2,000,000円</p> <p>【事業効果】 聴力低下によるコミュニケーション能力低下や閉じこもりによるフレイル予防を図り、高齢者の積極的な社会参加や地域交流を支援し、介護予防や認知症予防を推進することができる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
一般財源		2,062千円	
	合計	2,062千円	

《水道事業会計》

予算書 事業名	石綿管更新事業				予算額	30,030 千円		部課等名
政策実行 計画事業	上水道の安定供給				予算額の内政 策実行 計画事業分	30,030 千円		都市建設部
SDGs (17の目標)	6	11						上下水道課

予算書のページ		—	
予算科目		総合計画の体系	
款	—	政策	2. 都市基盤の景色
項	—	施策	3. 命を支える水の安全安心な循環の推進
目	—		

事業概要等	
【事業概要】	水道事業創設当時（昭和48年～昭和50年）に布設され、老朽化した石綿セメント管を耐震性の高い管に更新する。
【事業規模】	○石綿配水管更新工事 30,030千円 令和6年度布設分に係る給水管切替15か所、路面本復旧 A=1,840㎡
【事業効果】	石綿セメント管を耐震性の高い管に更新することにより、更に安定した水道の供給ができる。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
企業債	上水道事業債	20,000千円	
水道事業会計		10,030千円	
一般財源			
	合計	30,030千円	

《水道事業会計》

予算書 事業名	配水管布設事業				予算額	15,510 千円		部課等名
政策実行 計画事業	上水道の安定供給				予算額の内政 策実行 計画事業分	15,510 千円		都市建設部
SDGs (17の目標)	6	11						上下水道課

予算書のページ		—	
予算科目		総合計画の体系	
款	—	政策	2. 都市基盤の景色
項	—	施策	3. 命を支える水の安全安心な循環の推進
目	—		

事業概要等	
【事業概要】	都市計画道路3・4・20号の整備計画に合わせ、配水管を布設する。
【事業規模】	○配水管布設工事 15,510千円 H P P E (配水用ポリエチレン管) φ150mm L=225m
【事業効果】	耐震性に優れた配水管を整備し、水道の安定供給を行う。

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
企業債		10,000千円	
水道事業会計		5,510千円	
一般財源			
		合計	15,510千円

《下水道事業会計》

予算書 事業名	下水道整備事業				予算額	215,349 千円		部課等名
政策実行 計画事業	公共下水道の整備				予算額の内政 策実行 計画事業分	197,997 千円		都市建設部
SDGs (17の目標)	6	11						上下水道課

予算書のページ		-	
予算科目		総合計画の体系	
款	4 資本的支出	政策	2. 都市基盤の景色
項	1 建設改良費	施策	1. 持続可能なまちづくりのための都市基盤整備の促進
目	1 管渠建設改良費		

事業概要等	
<p>【事業概要】 市街化区域の未整備地区や下水道全体計画区域内における集中浄化槽を使用する団地を含む公共下水道の整備を推進する。</p>	
<p>【事業規模】</p> <p>○補助事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富里三号污水枝線工事委託（木戸前）φ200開削L=85m 13,200千円 ・ 第5処理分区污水枝線工事委託（南平台）φ200開削・推進L=130m 30,800千円 <p>○単独事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富里三号污水枝線工事委託（木戸前）φ200開削L=350m 51,700千円 ・ 富里三号污水枝線ほか测试委託業務 24,970千円 ・ 日吉台団地中継ポンプ場ほか施設更新工事 ポンプ1台自家発電機1台 31,127千円 ・ 美沢一号污水枝線ほか管渠建設工事（美沢）MHP2基 46,200千円 	
<p>【事業効果】 下水道を整備することにより河川などの公共用水域の水質汚濁の防止や、周辺環境の衛生面の改善が図られる。 また、下水道施設の適正な維持管理により安定した排水機能が保たれ、住みよい街づくりが可能となる。</p>	

政策実行計画事業【財源内訳】			
区分	名称等	金額	(参考) 補助率
国庫補助金	社会資本整備総合交付金	18,000千円	1/2
企業債	公共下水道事業債	153,600千円	
下水道事業会計		26,397千円	
一般財源			
		合計	197,997千円

第2次政策実行計画

令和7年度～令和9年度

(2025年度～2027年度)



富里市

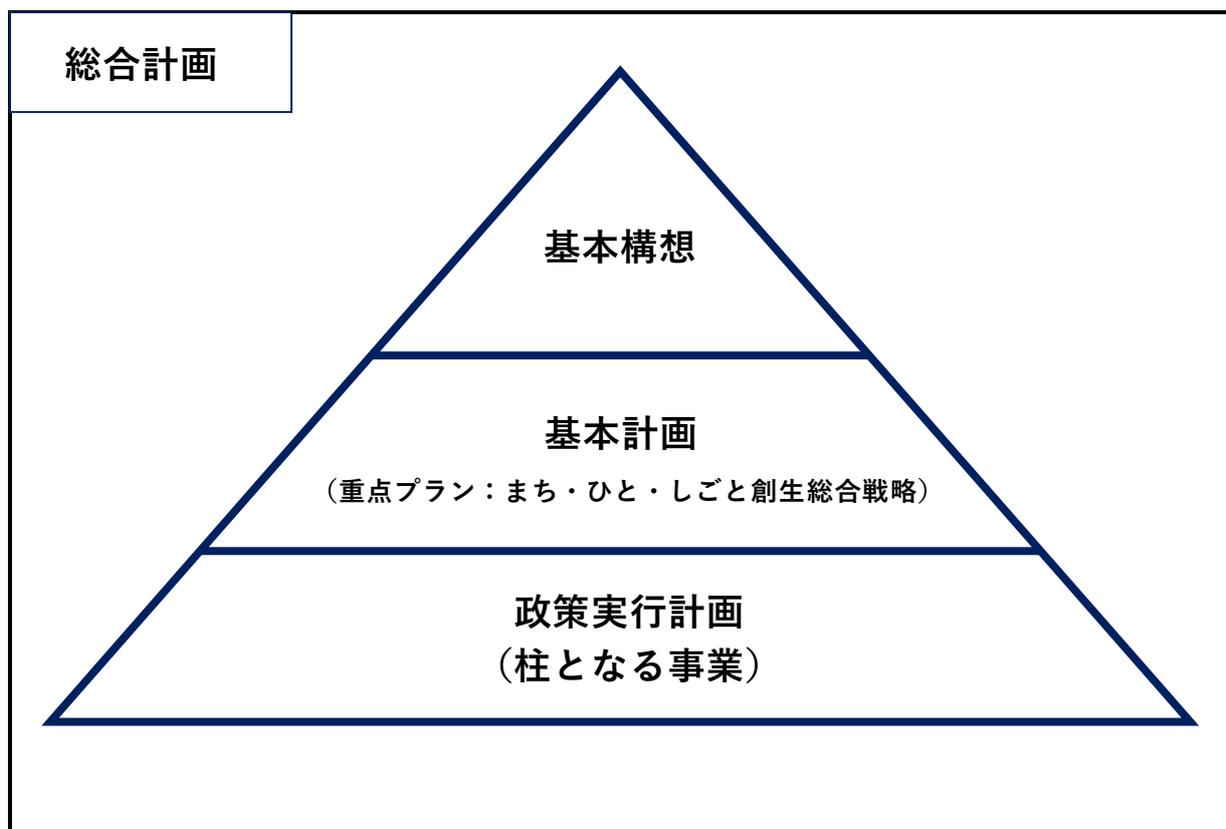
令和7年3月

政策実行計画の基本的な考え方

政策実行計画とは

- 政策実行計画とは、新たな総合計画に掲げる将来像を実現させるため、SDGsの理念を取り入れるとともに、まち・ひと・しごと創生総合戦略や各種関連計画等との整合を図り、新たな前期基本計画に掲げる施策を推進していくための計画です。
- 前期基本計画に示した施策の方向性を確実に展開するため、令和7年度から令和9年度までの3年間における主要な事業のうち、各施策の柱となる事業を政策実行計画に位置付けます。
また、政策実行計画に位置付けた事業については、計画期間において着実な事業の推進を図ります。

政策実行計画体系図



《まちづくりの将来像(未来の景色)》

心ひとつに 未来に向かって飛び立つ 躍動のとみさと

将来像の実現に向け各分野の政策における、本市が目指す未来の8つの景色

政策1	福祉のまちの景色	地域でつながり守り合う 子どもから高齢者まで 全ての人が安心して暮らせる元気なまち
政策2	都市基盤の景色	誰もが暮らしやすい 未来へつつむぎ輝くまち
政策3	安心・安全なまちの景色	災害などのリスクから地域を守り 安心して 暮らせる安全なまち
政策4	産業のまちの景色	地域の良さを活かした 富里ならではの にぎわいのまち
政策5	自然・生活環境の景色	豊かな自然に抱かれた 安心して暮らせるまち
政策6	教育のまちの景色	ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く 人づくりのまち
政策7	連携と交流のまちの景色	多様な主体と連携・交流するまち
政策8	行政経営の景色	運営から経営へ 歳入改革による持続可能な まち

8つの景色

第2次政策実行計画

令和7年度



福祉

政策1 / 福祉のまちの景色

地域でつながり守り合う 子どもから高齢者まで全ての人が
安心して暮らせる元気なまち

新規 結婚新生活への支援

令和7～9年度

★結婚から子育てまでの重点支援プロジェクト

○新婚世帯に対し、結婚に伴う経済的負担軽減のため、新生活のスタートアップに係る費用を支援します。

(予算事業名：社会福祉総務事業)

地域福祉力の強化

令和7～9年度

○地域住民、民間事業所、行政をつなぐ中核的組織である富里市社会福祉協議会との更なる連携を図り、地域全体での福祉意識の醸成、人材育成等を通じて地域福祉を推進します。

(予算事業名：社会福祉総務事業)

新規 若者ライフデザインセミナーの開催

令和7～9年度

★結婚から子育てまでの重点支援プロジェクト

○結婚・出産・子育て・家庭について考えるセミナーを開催し、将来への希望実現に向けた機会を設けます。

(予算事業名：社会福祉総務事業)

自立した生活への支援

令和7～9年度

○生活困窮者及び生活保護受給者が、困窮状態から早期に脱却できるよう自立・就労支援体制を構築し、包括的かつ継続的な支援による自立促進を図ります。

(予算事業名：自立生活支援事業)

幼児期の運動遊び支援

令和7～9年度

○運動習慣の基盤づくり、コミュニケーションの構築等、子どもの心身の発達を促し、児童期以降のスポーツに親しむ資質、能力の育成に寄与する取組を実施します。

(予算事業名：こども園運営事業)

子育て相談・支援体制の充実

令和7～9年度

★結婚から子育てまでの重点支援プロジェクト

○「こども家庭センター」の運営により、子ども等の専門的な相談窓口として包括的かつ継続的な支援を実施します。
また、子育て世帯への支援として、訪問ヘルパーによる家事、子どもの世話、緊急時の一時預かりなどの支援を実施します。

(予算事業名：こども家庭センター事業／家事育児訪問支援事業)

子育て世帯の支援

令和7～9年度

○小・中学校へ入学する児童の就学準備費用として、「とみさと入学お祝い金」を支給し、次代を担う子どもたちを応援します。

(予算事業名：とみさと入学お祝い金事業)

子どものための教育・保育の充実

令和7～9年度

○認定こども園、幼稚園、保育所及び小規模保育事業所等の、保育環境改善を推進し、多様な保育ニーズに対応した子育て支援を行い、待機児童の解消を図ります。

(予算事業名：子どものための教育・保育給付事業／私立保育園等運営助成事業)



福祉

政策 1

福祉のまちの景色

放課後児童健全育成の充実

令和7～9年度

○次代の富里を担う、本市の宝である子どもたちの健やかな成長のため、学童クラブの施設環境の充実や運営体制の拡充に努め、放課後等の適切な居場所の確保と児童の健全育成を図ります。

(予算事業名：放課後児童健全育成運営事業)

介護予防・生活支援サービスの充実

令和7～9年度

○加齢による運動機能等の予備能力の低下を予防するため、家庭でも継続できるような運動、口腔、栄養に関する講座を実施し、介護予防に努めます。

(予算事業名：一般介護予防事業)

介護保険の安定的な運営

令和7～9年度

○地域包括ケアシステムの整備・充実のための取組や介護人材の離職防止及び確保を、総合的に推進し、介護保険制度の安定的な運営を図ります。

(予算事業名：介護保険支援事業)

認知症対策の推進

令和7～9年度

○高齢者がいつまでも住み慣れた地域で暮らしていくために、多様な介護予防や生活支援サービスの提供及び認知症施策の推進を図ります。

(予算事業名：[介護特会] 保健福祉事業/認知症施策推進事業)

地域包括支援センターの運営

令和7～9年度

○委託型地域包括支援センター（4か所）設置により、地域包括ケアシステムの充実を図るとともに、介護予防や介護が必要な高齢者に適切な支援、見守りの実施等に結びつけます。

(予算事業名：[介護特会] 包括的支援事業)

新規 多世代家族の形成による
支え合いを支援

令和7～9年度

★結婚から子育てまでの重点支援プロジェクト

○家族の支え合いによる子育てしやすい環境づくりと、親世代が安心して暮らせるように、多世代で新たに同居・近居する方に住宅取得費用の一部を補助します。

(予算事業名：老人福祉総務事業)

健康なからだづくりの推進

令和7～9年度

○「とみさと元気なまち宣言」のもと、健康寿命の延伸に向けた取組として、若い世代の壮年期から健康なからだづくりの意識づけ、習慣づけに関する取組により、健康づくりの推進を図ります。

(予算事業名：健康なからだづくりのための総合推進事業)

妊娠・出産・子育て
応援支援

令和7～9年度

○妊婦のための支援給付による経済的支援と、相談窓口の設置や産前・産後サポートなどの実施により妊娠期から切れ目のない支援を実施します。

(予算事業名：妊娠出産包括支援事業)



福祉

政策1

福祉のまちな景色

定期予防接種の推進

令和7～9年度

○予防接種法に基づく定期予防接種を推進し、感染症のまん延防止に努めます。また、感染症の流行を把握し、情報提供を行うとともに、医療機関と連携し臨時予防接種など迅速な対応に努めます。

(予算事業名：予防事業)

新規 赤ちゃんおむつ
購入費の助成

令和7～9年度

★結婚から子育てまでの重点支援プロジェクト

○乳児期の経済的負担軽減のため、おむつ購入費の一部を助成します。

(予算事業名：赤ちゃんおむつ購入費助成事業)

新規 妊娠・出産の望みを
叶えるための支援

令和7～9年度

★結婚から子育てまでの重点支援プロジェクト

○妊娠・出産を望み、不妊症または不育症の治療を実施した方の医療費を助成します。

(予算事業名：不妊症及び不育症治療費助成事業)

子育て世帯への支援

令和7～9年度

○子育て世帯の更なる経済的負担軽減のため、第3子以降の無償化とあわせ、中学校（3年間）の給食費無償化を実施します。

(予算事業名：給食事業)



誰もが暮らしやすい 未来へとつむぎ輝くまち

都市の骨格を形成
する軸づくり

令和7～9年度

○将来にわたって市民生活の向上や市内経済活動の持続的発展を支えるため、都市計画道路3・4・20号成田七栄線の早期完成を目指し、都市における円滑な移動の確保、良好な市街地の形成、災害時の防災性の向上を図ります。

(予算事業名：街路整備推進事業)

にぎわい拠点づくり

令和7～9年度

○都市計画マスタープランに掲げる将来都市像の実現に向けて、都市計画の見直しを行うとともに、市の玄関口である富里インター周辺の区画整理事業を推進します。

(予算事業名：七栄新木戸地区土地区画整理事業)

良好な都市景観の形成

令和7～9年度

○景観計画の策定と景観条例の制定に向け、市民や有識者の意見を取り入れ、良好な都市景観の形成を目指します。

(予算事業名：都市計画策定事業)

空家等の対策と活用

令和7～9年度

○地域の活性化と良好な住環境を守るため、空き家活用制度により、空き家の利活用の推進を図ります。また、空き家問題解決のために、所有者へ空家活用方法などの啓発を図ります。

(予算事業名：空家等対策事業)

公共下水道の整備

令和7～9年度

○老朽化した下水道施設の維持管理に努めるとともに、市街化区域の未整備地区や集中浄化槽の団地を含め公共下水道の整備を行います。

(予算：下水道事業会計)

上水道の安定供給

令和7～9年度

○布設から年数が経過している石綿セメント管及び主要な配水管を耐震性の高い管に更新することにより、安定供給を推進します。

(予算：水道事業会計)

デジタル化の推進

令和7～9年度

○オンラインによる行政手続・サービスが進む中、インターネットなどに不慣れな人や利用に不安を抱えている人に対するサポートとして、地域包括支援センターなどとの連携を図り、相談・学習が行える機会を設けます。

(予算事業名：情報システム管理事業)

地域に合った公共交通
体系づくり

令和7～9年度

○鉄道駅のない本市において、充実した市民生活における移動手段を確保するため、地域に合った公共交通体系の構築による市民ニーズにきめ細やかに対応できる地域公共交通を目指します。

(予算事業名：公共交通機関推進事業)



政策3 / 安心・安全なまちの景色

災害などのリスクから地域を守り 安心して暮らせる
安全なまち

国土強靱化の推進

令和7～9年度

○大規模災害が発生した際も機能不全に陥らない強靱なまちづくりを目指し、災害への事前の準備や対策の取組が着実に実行できるよう、「富里市国土強靱化地域計画」を確実に推進していきます。

危機管理体制の強化

令和7～9年度

○多様な危機を想定し、有事の際に職員が迅速に行動するための危機管理指針等を適宜見直すとともに、防災行政無線等の情報伝達手段の機能強化や防災・防犯メールの登録を一層推進し、迅速かつ正確な情報提供に努めます。

(予算事業名：防災事業／防災行政無線事業)

災害対策の強化

令和7～9年度

○自然災害等に備え、行政・自主防災組織及び関係団体等と協力体制の強化に努めるとともに、災害時に必要な備品の計画的な整備に努めるほか、各地域の自主防災組織の育成・支援を行い、地域防災力の向上を図ります。

(予算事業名：防災事業)

交通安全施設の整備

令和7～9年度

○市民の安心安全を確保するため、交通安全施設の整備及び補修を行うとともに、道路照明施設、標識等の計画的な施設更新を図ります。

(予算事業名：交通安全施設整備事業)

通学路の安全対策

令和7～9年度

○児童・生徒の安全を確保するため、道路の路側帯を緑色に着色するグリーンベルトや道路面の通学路標示、注意喚起看板などを整備し、運転者への注意喚起を行います。

(予算事業名：通学路安全対策事業)

消防団の消防力向上

令和7～9年度

○消防団の消防力の向上を図るため、消防団車両及び消防団拠点施設等の整備・更新を行います。

消防力の安定的な維持

令和7～9年度

○消防力を安定的に維持していくため、消防車両等の計画的な更新を図り、複雑多様化する災害に的確・迅速に対応できる体制に努めます。



産業

政策4

産業のまちの景色

地域の良さを活かした 富里ならではのにぎわいのまち

農業振興と経営の安定化
に向けた取組

令和7～9年度

- 地域の将来を担う中心経営体の育成・確保を図るため、経営規模の拡大や経営の安定化に資する農業用機械・施設の導入等について支援を行います。

(予算事業名：経営体育成支援事業)

すいか生産の支援

令和7～9年度

- 本市を代表する特産品であるすいかの生産者に奨励金を交付し、すいかの栽培促進と、生産意欲の向上及び生産者減少の抑制を図り産地の維持に努めます。

(予算事業名：すいかの里生産支援事業)

富里農業の気候変動への
適応

令和7～9年度

- 異常高温などの気候変動による農作物等の生産量や品質の低下を軽減するため、高温環境や病害虫に適応した、効果的な資材の導入による適応技術の普及を促進し、効果的かつ安定的な農業経営の確立を目指します。

(予算事業名：経営体育成支援事業)

有害鳥獣からの農産物
被害防止

令和7～9年度

- イノシシ等の野生鳥獣による農作物被害を防止するため、ICT機器の導入とGISを活用し、被害の拡大防止を効率的に行います。また、個体数調整、被害防除、生息環境把握、講習会開催等の被害防止総合対策を行います。

(予算事業名：有害鳥獣被害防止総合対策事業)

産業の振興

令和7～9年度

- 市の産業振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「富里市産業振興ビジョン」に基づき、地域経済の活性化を図りつつ、創業や事業継承の支援を行います。

(予算事業名：産業振興推進事業／商工振興事業)

企業の誘致

令和7～9年度

- 市街化区域の用途の見直しによる土地利用の高度化や地区計画ガイドラインに即した市街化調整区域での土地利用の誘導など、企業誘致専門員による企業誘致を推進するとともに、産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、企業立地支援制度に基づき、企業立地奨励金等を交付します。

(予算事業名：企業誘致事業)

観光拠点・交流づくり

令和7～9年度

- 観光・交流拠点施設「末廣農場」と旧岩崎久彌末廣農場別邸公園を一体的に活用し、本市の農・自然・歴史・文化の魅力を発信するとともに、着地型の観光を目指し、新たな観光資源の発掘や磨き上げを行います。

(予算事業名：観光推進事業)

富里の魅力を発信

令和7～9年度

- 富里市の「豊かな自然」、「豊富な農産物」、「馬」をはじめ、様々な観光資源等を最大限活かしながら本市の魅力を発信し、知名度向上を図ります。

(予算事業名：観光推進事業)



豊かな自然に抱かれた 安心して暮らせるまち

地球温暖化対策の推進

令和7～9年度

○富里市地球温暖化対策実行計画に基づき、脱炭素社会の実現に向けて、市域から排出される温室効果ガスの抑制と、深刻化する地球温暖化に対応するため、市民、事業者、市が協働した取組を推進します。

(予算事業名：地球温暖化対策事業)

ごみの減量・資源化の推進

令和7～9年度

○持続可能な循環型社会へシフトしていくため、ごみの発生を抑制し、3Rの実施と環境負荷軽減のために、ごみの減量と資源化の推進を図ります。

(予算事業名：廃棄物処理事業)

森林の再生と保全

令和7～9年度

○森林整備計画に基づき、苗木の植栽による人工造林や地域に合った天然更新を行い、森林の再生と保全を図ります。

(予算事業名：森林整備活用事業)

旧岩崎家末廣別邸の保存活用

令和7～9年度

○本市の貴重な歴史資源の活用を図るため、国登録有形文化財である旧岩崎家末廣別邸について、建物の保全及び庭園の整備を行います。あわせて、公園内の自然や緑等の環境の保全に努めます。

(予算事業名：旧岩崎家末廣別邸保存活用事業
／末廣別邸公園維持管理事業)

再掲

良好な都市景観の形成

令和7～9年度

○景観計画の策定と景観条例の制定に向け、市民や有識者の意見を取り入れ、良好な都市景観の形成を目指します。

(予算事業名：都市計画策定事業)

再掲

空家等の対策と活用

令和7～9年度

○地域の活性化と良好な住環境を守るため、空き家活用制度により、空き家の利活用の推進を図ります。また、空き家問題解決のために、所有者へ空家活用方法などの啓発を図ります。

(予算事業名：空家等対策事業)



教育

政策6 / 教育のまちの景色

ふるさとを愛し 心の豊かさと未来を切り拓く
人づくりのまち

ICTを活用した教育の
環境整備

令和7～9年度

○公正に個別最適な学びを進めていくために学校のICT環境整備を推進します。

(予算事業名：教育指導事業)

児童・生徒への個の
ニーズ支援

令和7～9年度

○小中学校に個別指導補助員を配置し、特別な支援を必要とする児童・生徒一人ひとりが安全・安心に学校生活を送ることができるよう、教育的ニーズに応じた、きめ細やかな支援の推進を図ります。

(予算事業名：個別指導補助員配置事業)

新規 日本語指導の充実

令和7年度

○日本語指導を必要とする外国人児童生徒に対し、日本語指導に係る学校専門指導員の人材確保に努め、支援の充実を図ります。

(予算事業名：教育指導事業)

新規 体育館の環境改善

令和7年度

○昨今の気候変動への対応として、小・中学校の体育館及び社会体育館に空調機を設置し、夏季における教育環境の改善を図ります。

(予算事業名：小学校・中学校施設維持管理事業
／社会体育館管理運営事業)

情報・文化・芸術の
発信拠点づくり

令和7～9年度

○情報・文化・芸術の発信拠点である市立図書館「とみらいテラス」を活用し、芸術鑑賞や演奏会などを実施します。

(予算事業名：文化振興事業)

青少年の健全育成

令和7～9年度

○全小学校で、学習や体験活動を取り入れた放課後子ども教室の充実を図ります。また、家庭教育学級など、子育てに関する学びの場を提供し、子どもが心豊かで健やかに育める環境づくりを推進します。

(予算事業名：放課後子ども教室推進事業／生涯学習事業)



政策7 / 連携と交流のまちの景色

多様な主体と連携・交流するまち

とみさとファンクラブの運営

令和7～9年度

○市民に自らが暮らすまちに愛着や誇りを感じてもらおうとともに、市外在住者にも市の魅力を知ってもらうため、ファンクラブを運営し、ホームページ・SNS等を通じて会員と行政が一体となり、広く市の魅力発信を行います。

(予算事業名：ファンクラブ運営事業)

多文化が共生するまちづくり

令和7～9年度

○富里市多文化共生推進プランに基づき、外国人市民と日本人市民が互いの文化・習慣等を理解・尊重し、地域の一員として共に生活できる多文化共生社会の形成を目指します。

(予算事業名：多文化共生推進事業)

新規 学校給食センターの共同利用

令和7～9年度

○富里市学校給食センターを富里市と酒々井町で共同利用することで、調理業務の委託料など様々な経費の削減と運営方法の工夫により、学校給食の充実を図ります。

(予算事業名：給食一般管理事業／給食施設維持管理事業／給食事業)

とみさとエネルギーによるまちづくりへの還元

令和7～9年度

○歳入改革のための官民連携事業として、民間事業者と設立した「合同会社 とみさとエネルギー」により、従来より安価で安定した電力を調達し、蓄積された利益をまちづくり事業に還元します。

再掲

富里の魅力を発信

令和7～9年度

○富里市の「豊かな自然」、「豊富な農産物」、「馬」をはじめ、様々な観光資源等を最大限活かしながら本市の魅力を発信し、知名度向上を図ります。

(予算事業名：観光推進事業)



運営から経営へ 歳入改革による持続可能なまち

債権管理・徴収に関する
体制強化

令和7～9年度

○負担の公平性を確保し、健全で安定した行政経営を行うため、市税をはじめとした各種債権の管理体制を強化し、収納率向上に努めます。

市有財産の活用

令和7～9年度

○旧保健センターや旧洗心小学校等の市有財産の有効活用を検討・実施するとともに、行政財産についても民間事業者のノウハウを活用した施設機能の効率的・効果的な運営やサービス提供に努めます。

再 掲

新規 学校給食センターの
共同利用

令和7～9年度

○富里市学校給食センターを富里市と酒々井町で共同利用することで、調理業務の委託料など様々な経費の削減と運営方法の工夫により、学校給食の充実を図ります。(予算事業名：給食一般管理事業／給食施設維持管理事業／給食事業)

再 掲

とみさとエネルギーによる
まちづくりへの還元

令和7～9年度

○歳入改革のための官民連携事業として、民間事業者と設立した「合同会社 とみさとエネルギー」により、従来より安価で安定した電力を調達し、蓄積された利益をまちづくり事業に還元します。

職員のスキルアップ

令和7～9年度

○市民サービスの向上につなげるため、職員の高度な知識・技能の取得を目的として、経済産業省などの他団体や全国市町村職員研修所、千葉県自治研修センター等の外部研修機関へ職員を派遣するとともに、庁内研修の充実を図ります。

(予算事業名：職員研修事業)

職員の適正配置

令和7～9年度

○社会経済情勢の変化や市民の暮らし方の変化によるニーズの多様化に答え、市民起点とともに経営的視点に立った行政運営が行えるよう、人材確保及び効果的な職員配置を図ります。

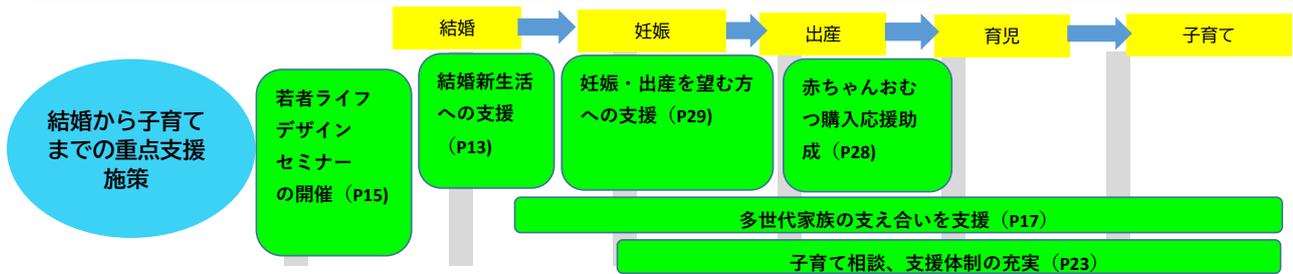
行政アドバイザー制度
の活用

令和7～9年度

○学識経験者や民間企業経験者等から、分野ごとに高度の専門的な知識及び経験又は優れた識見を有する者を委嘱し、助言及び指導により施策の推進を図ります。



結婚から子育てまでの重点支援施策のライフステージごとの支援



とみさと元気なまち宣言（元気なまちにつながる主な事業）

	0歳 乳幼児期	6歳 学童期	13歳 青年期	18歳 成人期	40歳 壮年期	65歳 高齢期
食 富里で育った野菜をはじめ、バランスよく、おいしく、楽しく食べて、元気な身体づくり	★もぐもぐごっくん離乳食教室 ★かみかみ歯ッピー教室	★歯磨き指導 ★2歳児親子歯科健診 ★夏休み親子クッキング ★よい歯啓発事業		★2歳児親子歯科健診		★在宅訪問歯科診療
		★子育て世帯への支援【給食無償化に向けた取組】（P60） ★学校給食・食育の推進				
		★産業まつり等のイベントでの地産地消の推進 ★とみさと減塩プロジェクト				
運動 定期的に自分の身体の状態を確認し、自分に合った運動を楽しく続けて、健康づくり			★とみさとスポーツ健康フェスタ ★スポーツ出前講座・ニュースポーツ教室		★120万歩健康ウォーキング事業	
		★幼児期の運動遊び支援【鬼ごっこ】（P25）		★介護予防・生活支援サービスの充実（P61） 【フレイル予防基礎講座】 【いきいきアクティブ教室】 【学んで動いて元気アップ講座】		★健康ちょきん体操
				★健康なからだづくりの推進【カラダ改善プロジェクト他】（P30）		
						★体育館の環境改善（P51・52・58） 【小学校施設維持管理事業、中学校施設維持管理事業、社会体育館管理運営事業】
地域 地域のつながりを大切に、互いに声をかけ合い、共に支えあう地域づくり			★民生委員 児童委員との連携			★シルバークラブ ★ボランティアポイント
		★子ども子育てコンシェルジュ ★子育て支援センター ★ファミリーサポートセンター				
		★地区保健推進員の地区活動（とみさとやさい大作戦・1歳お誕生訪問） ★産業まつり、市民活動フェスタ等のイベント ★青少年相談員など各種団体の支援 ★市民活動サポートセンター ★区・自治会の活性化				
						★青少年の健全育成【放課後子ども教室・生涯学習事業等】（P53・54）
						政策実行計画事業